

鐵 嶺 志

【令和7年7月分】

金派名 Oita市民クラブ

[illegible]

出張命令書兼支出調書

支出番号	第 7 — 1 号	会派代表者	経理責任者
	令和7年7月1日起票		
支出科目	調査旅費		
支出額	¥64,580		

1 出張者内訳	出張者氏名	旅費 (円)	確認等
	1 岩川義枝	64,580	
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
2 用務先	岡山県総社市 ①7月7日 14:00~15:30		
	岡山県岡山市 ②7月8日 10:00~11:30		
3 出張期間	令和7年7月7日から 令和7年7月8日 (: ~ :) (1泊 2日)		
4 用務内容			
	①災害時の要配慮者に対する災害支援について		
	②女性が輝くまちづくり推進課の取組について		
5 特記事項	旅費は、様式第4号にて支出		

令和7年6月9日

総務課長 殿

会派名 Oita市民クラブ

氏 名 野尻 哲雄



旅 費 (変 更) 計 算 依 頼 書

下記のとおり調査研究活動のため出張いたしますので旅費計算をお願いいたします。

記

日 程	令和7年7月7日 ～ 令和7年7月8日
出張者	岩川 義枝
用務地	岡山県総社市 ① 7月7日 14:00～15:30 岡山県岡山市 ② 7月8日 10:00～11:30
用務内容	①災害時の要配慮者に対する災害支援について ②女性が輝くまちづくり推進課の取組について

旅 費 計 算 書

経路	7月7日 大分-小倉-福山-新倉敷-倉敷-総社 7月8日 総社-岡山-小倉-大分		
旅費内訳	交通費	43,820	円
	宿泊料	13,500	円
	日当	7,260	円
	計	64,580	円

上記のとおり通知いたします。

令和7年 6 月 9 日
総務課長 安東 洋子

		日当	宿泊	乗換案内の 交 通 費
7/7	大分市→総社市	3,300	13,500	21,910
7/8	総社市→岡山市→大分市	3,960	-	21,910
		7,260	13,500	43,820

一人当たり旅費合計	64,580
-----------	--------

※大分～岡山まで通し切符を購入、倉敷で途中下車する。倉敷～総社まで別に切符を購入する。

乗換案内Biz

Copyright © 2025 Jorudan Co.,Ltd. All Rights Reserved. ヘルプ

詳細路線図 簡易路線図 バス路線図 住所 主要施設

大分

▼

小倉(福岡)

▼

新倉敷

▼

総社

▼

駅 5

▼

駅 6

▼

検 索

駅名リセット

駅名入れ替え

2025年7月 ▼

7日 ▼

8時 ▼ 30分 ▼

● 発 ○ 着

時刻表も検索 ☒

往復割引 ☒

グリーン席 ▼

同一バス会社検索 ☐

大分 ~ 総社 2025年7月07日 08時30分発 決 定

経路	評価	時間	切符 / IC	乗換	距離
1 早 安 楽 飛 寝	8:42-13:10(4時間28分)	21,670円	3回	502.5km	
2 早 安 楽 飛 寝	8:42-13:10(4時間28分)	22,200円	3回	502.5km	
3 早 安 楽 飛 寝	20:20 7:55(11時間35分)	11,490円	4回		

経路1

経路		切符 / IC	料金	乗車位置	距離	情報
07/07 大分		通し切符		3番線 発		
8:42-10:03 81分	ソニック14号(博多行)	 8,910円	グリーン席 4,600円	前・中	132.9km	
(36分) 小倉(福岡)				4番線 着 13番線 発		
10:39-11:56 77分	さくら546号(N700系)(新大阪行)	 ↓	グリーン席 8,160円	後方	316.5km	※
(12分) 福山				2番線 着 5番線 発		
12:08-12:40 32分	山陽本線(相生行)	 ↓			33.1km	
直通(1分) 新倉敷				4番線 着 4番線 発		
12:41-12:50 9分	山陽本線(相生行)	 ↓			9.3km	
(8分) 倉敷		240円				
12:58-13:10 12分	伯備線(総社行)	 ↓			10.7km	
総社						

乗換案内 Biz

Copyright © 2025 Jorudan Co.,Ltd. All Rights Reserved. [ヘルプ](#)

[詳細路線図](#) [簡易路線図](#) [バス路線図](#) [住所](#) [主要施設](#)

総社

▼

倉敷

▼

岡山

▼

駅 4

▼

駅 5

▼

駅 6

▼

検 索

駅名リセット

駅名入れ替え

2025年7月

▼

8日

▼

8時

▼

0分

▼

●発 ○着

時刻表も検索

☒

往復割引

☐

グリーン席

▼

同一バス会社検索

☐

総社 ~ 岡山 2025年7月08日 08時00分発

決 定

経路

評価

時間

切符 / IC

乗換

距離

1

早 安 楽 飛 寝

8:35-9:10(35分)

510円

0回

26.6km

2

早 安 楽 飛 寝

8:15-8:44(29分)

2,370円

1回

26.6km

経路1

経路		切符 / IC		料金	乗車位置	距離	情報
07/08 総社							
8:35-8:46 11分	伯備線(播州赤穂行)		時刻表	240円 510円		10.7km	※
直通(4分)倉敷							
8:50-9:10 20分	伯備線(播州赤穂行)		時刻表	通し切符 ↓		15.9km	
岡山					4番線着		

乗換案内
Biz

Copyright © 2025 Jorudan Co.,Ltd. All Rights Reserved. ヘルプ

詳細路線図 簡易路線図 バス路線図 住所 主要施設

岡山

▼

小倉 (福岡)

▼

大分

▼

駅 4

▼

駅 5

▼

駅 6

検 索

駅名リセット

駅名入れ替え

2025年7月 ▼

8日 ▼

12時 ▼ 30分 ▼

● 発 ○ 着

時刻表も検索 ☒

往復割引 ☒

グリーン席 ▼

同一バス会社検索 ☐

岡山 ~ 大分 2025年7月08日 12時30分発 決 定

経路	評価	時間	切符 / IC	乗換	距離
1	早 安 楽 飛 寝	13:11-17:01(3時間50分)	21,670円	1回	507.7km
2	早 安 楽 飛 寝	12:48-16:04(3時間16分)	22,200円	1回	507.7km
3	早 安 楽 飛 寝	22:00-9:23(11時間23分)	10,960円	1回	—
4	早 安 楽 飛 寝	22:00-8:14(10時間14分)	15,560円	1回	—

経路1

経路		切符 / C	料金	乗車位置	距離	情報
07/08 岡山				22番線発		
13:11- 14:42 91分	さくら555号(N700系)(鹿児島中央行)	 時刻表	8,910 円	グリーン 席 8,160円	やや前・やや後	374.8km ※
(60分) 小倉(福岡)				12番線着 7番線発		
15:42- 17:01 79分	ソニック33号(大分行)	 時刻表	↓	グリーン 席 4,600円	132.9km	
大分				3番線着		

出張命令書兼支出調書

支出番号	第 7 - 2 号	会派代表者	経理責任者
令和7年 7 月 1 日 起票			
支出科目	調査旅費		
支 出 額	¥62,130		

1 出張者内訳	出張者氏名	旅費 (円)	確認等
	1 岩川義枝	62,130	
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
2 用 務 先	東京都千代田区		
	7月10日	12:00~16:40	
	7月11日	9:30~15:00	
3 出張期間	令和7年 7 月 10 日 から 令和7年 7 月 11 日 (: ~ :) (1 泊 2 日)		
4 用務内容			
	令和7年度 全国知的障害関係施設長等会議		
5 特記事項	旅費は、様式第4号にて支出		

総務課長 殿

会派名 Oita市民クラブ

氏 名 野尻 哲雄



旅 費 (変 更) 計 算 依 頼 書

下記のとおり調査研究活動のため出張いたしますので旅費計算をお願いいたします。

記

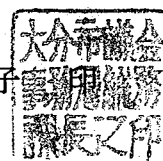
日 程	令和7年7月10日 ~ 令和7年7月11日
出張者	岩川 義枝
用務地	東京都千代田区 7月10日 12:00~16:40 7月11日 9:30~15:00
用務内容	令和7年度 全国知的障害関係施設長等会議

旅 費 計 算 書

経 路	7月10日 大分-大分空港-羽田空港-京急蒲田-品川-東京 7月11日 東京-品川-京急蒲田-羽田空港-大分空港-大分	
旅費内訳	交通費	39,210 円
	宿泊料	15,000 円
	日 当	7,920 円
	計	62,130 円

（ 航空運賃として 34,990円 ）

上記のとおり通知いたします。

令和7年 5月 22日
総務課長 安東 洋子

		日当	宿泊	乗換案内の 交 通 費
7/10	大分市→千代田区	3,960	15,000	18,950
7/11	千代田区→大分市	3,960	-	20,260
		7,920	15,000	39,210

一人当たり旅費合計

62,130

乗換案内
Biz

Copyright © 2025 Jorudan Co.,Ltd. All Rights Reserved. ヘルプ

詳細路線図 簡易路線図 バス路線図 住所 主要施設

大分

大分空港

羽田空港

京急蒲田

東京

駅 6

検 索

駅名リセット

駅名入れ替え

2025年7月

10日

5時 20分

●発 ○着

時刻表も検索

往復割引

指定席

同一バス会社検索

大分 ~ 東京 2025年7月10日 05時20分発

決 定

経路	評価	時間	切符 / IC	乗換	距離
1 早 安 楽 飛 寝	5:40-10:04(4時間24分)	60,160円	4回	—	18250
2 早 安 楽 飛 寝	5:40-10:18(4時間38分)	60,300円	4回	—	
3 早 安 楽 飛 寝	5:40-10:14(4時間34分)	60,350円	4回	—	
4 早 安 楽 飛 寝	8:45-14:47(6時間02分)	45,550円	4回	—	

経路1

経路 定期代

経路	切符 / IC	料金	乗車位置	距離	情報
07/10 大分／大分駅前					
5:40-6:50 70分	エアライナー[K] (大分空港行)	1,600 円			
(50分) 大分空港		16840			
7:40-9:10 90分	JAL662 ANA792便	58,050 円	FLEX (最高)	803.0km	※
(20分) 羽田空港／羽田空港第1・ 第2ターミナル			1・2番 線発		
9:30-9:41 11分	京急空港線急行 (逗子・葉山行)	330円	中前	6.5km	※
(3分) 京急蒲田			1番線 着 6番線 発		
9:44-9:51 7分	京急本線快特 (青砥行)	↓	やや 前	8.0km	
(5分) 品川			2番線 着 13番 線発		
9:56- 10:04 8分	横須賀線(千葉 行)	180円		6.8km	※
東京			総武3 番線 着		

乗換案内
Biz

Copyright © 2025 Jorudan Co.,Ltd. All Rights Reserved. ヘルプ

詳細路線図 簡易路線図 バス路線図 住所 主要施設

東京

京急蒲田

羽田空港

大分空港

大分

駅 6

検索

駅名リセット

駅名入れ替え

2025年7月

11日

16時 20分

●発 ○着

時刻表も検索

往復割引

指定席

同一バス会社検索

東京 ~ 大分 2025年7月11日 16時20分発 決定

経路 評価 時間 切符/IC 乗換 距離

- 1 早 安 楽 飛 寝 16:27-20:28(4時間01分) 60,160円 3回 - 20260
- 2 早 安 楽 飛 寝 17:48-22:03(4時間15分) 60,300円 3回
- 3 早 安 楽 飛 寝 23:54-9:13(9時間19分) 60,660円 4回

経路1

経路 定期代

経路		切符 / IC	料金	乗車位置	距離	情報
07/11 東京				10番線発		
16:27-16:34 7分	東海道本線(東日本)(熱海行)	 時刻表	180円	やや前	6.8km	※
(4分) 品川				12番線着 1番線発		
16:38-16:49 11分	京急本線急行(羽田空港第1・第2ターミナル行)	 時刻表	330円		8.0km	※
直通 京急蒲田				1番線着 1番線発		
16:49-17:01 12分	京急空港線急行(羽田空港第1・第2ターミナル行)	 時刻表	↓		6.5km	
(34分) 羽田空港第1・第2ターミナル / 羽田空港				1・2番線着		
17:35-19:15 100分	ANA2497便	 時刻表	58,050円	FLEX(最高)	803.0km	※
(15分) 大分空港						
19:30-20:28 58分	エアライナー[X](大分新川バスセンター行)	 時刻表	1,600円			
大分駅前 / 大分						

令和7年度

全国知的障害関係施設長等会議

開催要綱

テーマ

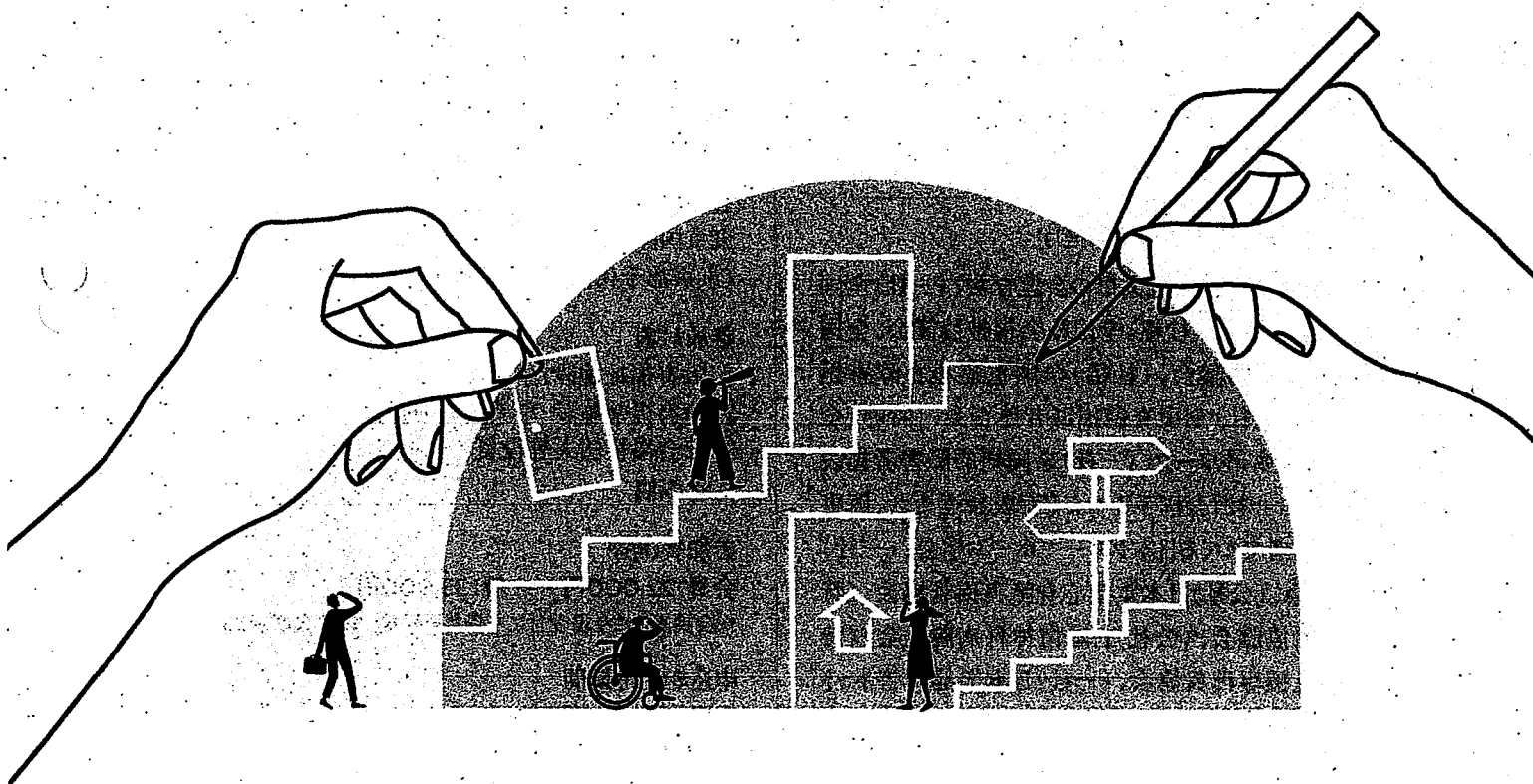
障害福祉の未来と展望

——質の高い障害福祉サービスの提供のために——

会 期 | 2025年7月10日(木)～11日(金)

※対面集合のみの開催となります。

会 場 | 東京国際フォーラム ホールA他



障害福祉の未来と展望

——質の高い障害福祉サービスの提供のために——

本会では、障害のある人の望む暮らしの実現に向けた居住支援の在り方についてかねてより検討を行っており、昨年度「これからの居住支援の在り方についての提言」を国に提出し意見交換を行いました。本年度は国において障害者支援施設の在り方の検討が本格的に行われることから、本会では障害のある人のより良い居住支援を具体化すべく、対応を図っていくこととしています。

一方、社会経済情勢がインフレ局面へと大きく変化している中、物価や賃金の上昇に障害福祉サービス等

報酬改定が追い付いておらず、質の高い障害福祉サービスの提供が危ぶまれています。

こうした中、障害福祉の現場で働く人たちが福祉の未来に希望を持って展望できるよう、本会議は「障害福祉の未来と展望——質の高い障害福祉サービスの提供のために——」をメインテーマに、障害のあることものの支援や居住支援の在り方、地域における社会福祉法人の役割の再確認、人材確保等について共有し未来に向けて前進する機会といたします。多くの皆様のご参加をお待ちいたしております。

主 催

公益財団法人 日本知的障害者福祉協会

後 援(予定)

厚生労働省、文部科学省、こども家庭庁

(一社)全国肢体不自由児者父母の会連合会、(一社)全国児童発達支援協議会、(社福)全国社会福祉協議会、全国社会就労センター協議会、(社福)全国重症心身障害児(者)を守る会、(公社)全国脊髄損傷者連合会、(特非)全国地域生活支援ネットワーク、(一社)全国知的障害者施設家族会連合会、(一社)全国手をつなぐ育成会連合会、障害のある人と援助者でつくる日本グループホーム学会、(一社)日本自閉症協会、(公社)日本重症心身障害福祉協会、(特非)日本障害者協議会、(公社)日本精神科病院協会、(特非)日本相談支援専門員協会、(一社)日本発達障害ネットワーク、(公社)日本発達障害連盟、(一社)全日本自閉症支援者協会

【略称】社福：社会福祉法人、公社：公益社団法人、一社：一般社団法人、特非：特定非営利活動法人

会 期

2025年7月10日(木)～11日(金)

※対面集合のみの開催となります。

会 場

東京国際フォーラム ホールA他
(東京都千代田区丸の内3-5-1)

参加対象

1. 障害福祉施設・事業所の長
2. 障害福祉施設・事業所の中堅幹部職員
3. 社会福祉法人等役員
4. その他

参加費(税込)

会員：22,000円／一般：33,000円

※会議当日に会場受付にて資料を配布します(欠席者には後日送付)

申込み受付期間

会員：2025年5月8日(木)～6月25日(水) 正午

一般：2025年6月2日(月)～6月25日(水) 正午

定 員

2,500名

プログラム・登壇者は諸事情により変更になる場合があります。

7/10 木 全体会

11:15	12:00	12:50	13:40	14:10	15:00	15:20	16:40
受付	開会式・授賞式	行政説明Ⅰ	行政説明Ⅱ	基調講演	休憩	鼎談	

プログラム

11:15	受 付	15:00	休 憩
12:00	開会式 授賞式 ・愛護福祉賞 ・日本知的障害者福祉協会 会長賞	15:20	鼎 談 障害福祉の未来と展望 ——これからの居住支援の在り方—— 登壇者 小澤 温 長野大学社会福祉学部 教授 久木元 司 日本知的障害者福祉協会政策委員会 委員長 社会福祉法人常盤会 理事長 榎本博文 日本知的障害者福祉協会 副会長(障害者支援施設部会 部会長) 社会福祉法人ひまわり福祉会 常務理事
12:50	行政説明Ⅰ 伊藤洋平 厚生労働省社会・援護局 障害保健福祉部障害福祉課 課長		
13:40	行政説明Ⅱ 小野雄大 こども家庭庁支援局障害児支援課 課長		
14:10	基調講演 「障害福祉の未来と展望」(仮題) 松端克文 武庫川女子大学心理・社会福祉学部 教授	16:40	

(敬称略)

7/11 金 分科会 4分科会

9:00	9:30		15:00
受付	午前の部	昼休憩 (1時間)	午後の部

※各分科会のプログラムをご確認ください。

分科会テーマ

第1 分科会 こどもの支援 ——地域に求められる障害児支援の役割——

第2 分科会 共生社会の実現に向けた居住支援の役割と機能

第3 分科会 地域共生社会における社会福祉法人の役割
——地域づくりの担い手としての社会福祉法人のイノベーション——

第4 分科会 障害福祉の魅力発信と他業種からの人材活用

第1分科会

こどもの支援——地域に求められる障害児支援の役割——

発達に困り感のあるこどもが増え、地域の中でもこどもへの支援、家族支援、関係機関への支援がより一層求められています。また、障害児支援がこども家庭庁の所管となったことにより、こども施策全体の中での障害児支援の役割はますます重要となっています。

本分科会では、未来に向けて障害児支援にどのようなことが地域から求められているのか、関係機関の連携も含めた在り方を学び、議論する機会とします。

9:00	9:30	9:35	10:25	11:25	12:30	13:30	15:00
受付	趣旨説明	行政説明	講演I	講演II	昼休憩	議論	

プログラム

9:30	趣旨説明 北川聡子 日本知的障害者福祉協会副会長(児童発達支援部会 部会長) 社会福祉法人麦の子会 理事長	12:30	昼休憩
9:35	行政説明 「障害児支援のこれからの在り方」 鈴木久也 こども家庭庁支援局障害児支援課 課長補佐	13:30	議論 地域に求められる障害児支援の役割 論者 鈴木久也 こども家庭庁支援局障害児支援課 課長補佐 松井剛太 香川大学教育学部 准教授 堀 浄信 社会福祉法人光明童園 理事長 寶子丸周吾 社会福祉法人「ゼノ」少年牧場 理事長 渡辺美南子 社会福祉法人ひかりの家ひかりの家学園 園長 司 会 北川聡子 日本知的障害者福祉協会 副会長(児童発達支援部会 部会長) 社会福祉法人麦の子会 理事長
10:25	講演I 「インクルーシブ保育における障害児支援の役割」(仮題) 松井剛太 香川大学教育学部 准教授	15:00	
11:25	講演II 「地域に根ざした施設づくりとこれからの障害児入所施設」 堀 浄信 社会福祉法人光明童園 理事長		

(敬称略)

第2分科会

共生社会の実現に向けた居住支援の役割と機能

昨年度、本会が国に提言した「これからの居住支援の在り方についての提言」の実現に向けた取り組みや、国における障害者支援施設の在り方に関する検討の本格化など、障害のある人の居住支援については、大きな局面を迎えようとしています。

本分科会では、障害のある人の居住支援について、ともに生きて行くための社会的障壁に関する課題を共有し、これまでの施設入所支援や地域生活支援の「実践」を通して、地域共生社会が実現する未来に向けて必要な障害福祉サービスや地域の仕組みづくりについて共有し、議論を深めます。

9:00	9:30	9:35	10:30	12:00	13:00	15:00
受付	趣旨説明	講演I	講演II	昼休憩	シンポジウム	

プログラム

9:30	趣旨説明 榎本博文 日本知的障害者福祉協会 副会長(障害者支援施設部会 部会長) 社会福祉法人ひまわり福祉会 常務理事	13:00	シンポジウム 障害福祉サービスにおける実践の重要性とは ——障害者支援施設における居住選択のための実践的課題—— シンポジスト 木村勝也 社会福祉法人産経新聞厚生文化事業団 法人本部 事務局長 大垣勲男 社会福祉法人伊達コスモス21 理事長 清水清康 独立行政法人国立重度知的障害者総合施設 のぞみの園施設事業局生活支援部生活支援・ 特別支援課 課長 助言者 相馬大祐 長野大学社会福祉学部 准教授 進行 榎本博文 日本知的障害者福祉協会 副会長(障害者支援施設部会 部会長) 社会福祉法人ひまわり福祉会 常務理事
9:35	講演I 「障害のある人の望む暮らしの実現に向けた 本会の取り組みを振り返って」 井上 博 日本知的障害者福祉協会 顧問	15:00	
10:30	講演II 「これからの障害者支援施設の機能と役割」(仮題) 相馬大祐 長野大学社会福祉学部 准教授		
12:00	昼休憩		

(敬称略)

第3分科会

地域共生社会における社会福祉法人の役割

——地域づくりの担い手としての社会福祉法人のイノベーション——

高齢者人口がピークに達し、生産年齢人口が激減するいわゆる「2040年問題」への対応が、社会福祉法人のみならず地域社会の将来を展望するうえで大きな課題となっており、新たな地域のニーズや地域課題が顕在化しています。日々変容していく課題に対し、社会福祉法人に求められている役割を確認し、具体的な行動に移していくことが求められていることから、本分科会では、地域課題の解決に向けて取り組んでいる社会福祉法人の事例を共有し、福祉サービス提供体制の維持・継続について考察します。

9:00	9:30	9:35	11:05	11:55	12:55	13:40	15:00
受付	趣旨説明	事例発表	講演I	昼休憩	講演II	談論	

プログラム

9:30	趣旨説明 武元典雅 日本知的障害者福祉協会 副会長 社会福祉法人御陽会 理事長	12:55	講演II 「地域共生社会における社会福祉法人の役割」 久木元 司 日本知的障害者福祉協会政策委員会 委員長 社会福祉法人常盤会 理事長
9:35	事例発表1 藤田春芳 社会福祉法人奥州いさわ会 理事長	13:40	談 論 地域共生社会における社会福祉法人の役割 ——地域づくりの担い手としての社会福祉法人のイノベーション—— 参加者 藤田春芳 社会福祉法人奥州いさわ会 理事長 宮里祐史 社会福祉法人和順会 理事長 田中正哉 社会福祉法人高知県知的障害者育成会 ライフサポートかがみの 管理者
10:05	事例発表2 宮里祐史 社会福祉法人和順会 理事長		助言者 松原由美 早稲田大学人間科学学術院 教授
10:35	事例発表3 田中正哉 社会福祉法人高知県知的障害者育成会 ライフサポートかがみの 管理者		進 行 武元典雅 日本知的障害者福祉協会 副会長 社会福祉法人御陽会 理事長
11:05	講演I 「2040年に向けたサービス提供体制の在り方」(仮題) 松原由美 早稲田大学人間科学学術院 教授	15:00	
11:55	昼休憩		

(敬称略)

第4分科会

障害福祉の魅力発信と他業種からの人材活用

生産年齢人口の減少により、人材確保が困難な状況の中、増大する福祉ニーズに応えるためには、年齢・性別・国籍・障害の有無を問わず、全世代による力を必要としています。

本分科会では、若手職員の発想や活躍によって「福祉の魅力」を発信し、人材確保の好循環を生み出している法人運営の事例や、長年、企業就労をしてきた人が福祉の仕事に活躍の場を移し、現場の活力となっている事例を通して、これからの人材確保の在り方について議論を深めます。

9:00	9:30	9:35	10:20	11:05	11:50	12:50	15:00
受付	趣旨説明	講演I	講演II	講演III	昼休憩	シンポジウム	

プログラム

9:30	趣旨説明 樋口幸雄 日本知的障害者福祉協会 会長 社会福祉法人京都ライフサポート協会 理事長	11:50	昼休憩
9:35	講演I 「企業・シニア層を福祉分野へ」(仮題) 蒲原基道 日本社会事業大学社会福祉研修センター 客員教授 元厚生労働事務次官	12:50	シンポジウム 障害福祉の魅力発信と他業種からの人材活用 ——人材の確保と定着の好循環に向けて—— シンポジスト 里見吉佑 社会福祉法人佑啓会 常務理事 大谷健太 社会福祉法人陽気会よろこび荘 管理者 池口武志 一般社団法人定年後研究所 理事・研究所長 樋口幸雄 日本知的障害者福祉協会 会長 社会福祉法人京都ライフサポート協会 理事長 司 会 野澤和弘 植草学園大学 副学長
10:20	講演II 「福祉人材確保に向けた取り組みについて」 吉田昌司 厚生労働省社会・援護局福祉基盤課 福祉人材確保対策室 室長	15:00	
11:05	講演III 「企業からの転職プロジェクトについて」(仮題) 野澤和弘 植草学園大学 副学長		

(敬称略)

お申し込みから参加までのご案内

令和7年度全国知的障害関係施設長等会議は、名鉄観光サービス株式会社MICEセンターが運営する本会議専用特設サイトにて参加申込を受け付けます。下記URLにアクセスし、必要事項を入力しお申し込みください。

なお、今年度の本会議は、対面集合のみでの開催となります。参加を希望される方は、内容・参加費・お申し込み受付期間などをご確認いただき、期間内にお申し込みくださいますようお願い申し上げます。

参加申込特設サイト

<https://www.mwt-mice.com/events/aigo2025>

会期

2025年7月10日(木)～11日(金)

会場

東京国際フォーラム ホールA他

参加費(税10%込み)

会員:22,000円/一般:33,000円

受付期間:

会員:2025年5月8日(木)～6月25日(水)正午

一般:2025年6月2日(月)～6月25日(水)正午

※受付期間後のお申し込み・参加取消は一切お受けできません。期間内にお申し込みを確定ください。
※受付期間内であれば申込サイト内で参加取消が可能です。(請求書ダウンロード以後はご自身で取消操作ができませんので、お問い合わせフォームより名鉄観光サービス株式会社へご連絡ください。)

お申し込み・ 請求書発行の手順

- ① 参加申込特設サイト <https://www.mwt-mice.com/events/aigo2025> にアクセス
- ② 「新規お申し込みはこちら」をクリックし、「個人情報の取り扱いについて」を確認
- ③ 「お申し込み連絡担当者情報入力画面」より入力フォームに従って必要な情報を入力
- ④ 入力内容を確認し、参加登録
- ⑤ マイページ内の「お支払い」タブから、画面下部の「次へ進む」をクリックし、「請求書発行」から請求書をダウンロード

登録には「施設コード」(6桁の数字)が必要です。

本要綱の送付封筒の宛名シールや本会の会員名簿でコードをご確認ください。

6月27日(金)までに参加費をご入金ください

「参加券」を、6月30日(月)以降に
名鉄観光サービスの特設サイトのマイページよりダウンロード

※今年度より参加券の発送を行わないことといたしました。恐れ入りますが、参加者ご自身で本会議当日までにマイページよりダウンロード・印刷し、ご持参ください。参加券は、A4片面印刷とし「全体会参加券」「分科会参加券」それぞれご準備ください。

東京国際フォーラムで会議に参加(7月10(木)～11日(金))

- マイページよりダウンロード・A4(片面)に印刷した参加券を受付にご提示ください。
- 参加券と引き換えに受付にて資料を配布します。
- 欠席者には後日資料を送付します。

参加申し込みに関するお問い合わせ

名鉄観光サービス株式会社 MICEセンター

令和7年度 全国知的障害関係施設長等会議申込受付係

TEL:03-3595-1121/FAX:03-3595-1119

受付時間 10:00～17:00(土・日・祝日は休業) 担当:木村・柴田・波多野

会議内容に関するお問い合わせ(開催事務局)

公益財団法人 日本知的障害者福祉協会

全国知的障害関係施設長等会議担当:柘植・水内

TEL:03-3438-0466(代表)



出張命令書兼支出調書

支出番号	第 7 - 3 号	会派代表者	経理責任者
令和7年7月10日 起票			
支出科目	調査旅費		
支出額	¥44,000		

1 出張者内訳	出張者氏名	旅費 (円)	確認等
	1 岩川義枝	44,000	
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
2 用務先	宮崎県宮崎市		
	7月17日 13:00~17:00		
	7月18日 9:30~12:00		
3 出張期間	令和7年7月17日から 令和7年7月18日 (: ~ :) (1泊 2日)		
4 用務内容			
	第56回九州地区知的障害関係施設職員研修大会		
5 特記事項	旅費は、様式第4号にて支出		

総務課長 殿

会派名 Oita市民クラブ

氏 名 野尻 哲雄



旅 費 (変 更) 計 算 依 頼 書

下記のとおり調査研究活動のため出張いたしますので旅費計算をお願いいたします。

記

日 程	令和7年7月17日 ~ 令和7年7月18日
出張者	岩川 義枝
用務地	宮崎県宮崎市 7月17日 13:00~17:00 7月18日 9:30~12:00
用務内容	第56回九州地区知的障害関係施設職員研修大会

旅 費 計 算 書

経路	7月17日 大分-宮崎 7月18日 宮崎-大分
旅費内訳	交通費 22,400 円
	宿泊料 15,000 円
	日当 6,600 円
	計 44,000 円

上記のとおり通知いたします。

令和7年 6 月 19 日

総務課長 安東 洋子



		日当	宿泊	乗換案内の 交 通 費
7/17	大分市→宮崎市	3,300	15,000	11,100
7/18	宮崎市→大分市	3,300	-	11,300
		6,600	15,000	22,400

一人当たり旅費合計	44,000
-----------	--------

乗換案内
Biz

Copyright © 2025 Jorudan Co.,Ltd. All Rights Reserved. ヘルプ

詳細路線図 簡易路線図 バス路線図 住所 主要施設

大分

宮崎

駅 3

駅 4

駅 5

駅 6

検 索

駅名リセット

駅名入れ替え

2025年7月

17日

8時 0分

● 発 ○ 着

時刻表も検索 ☒往復割引 ☒

グリーン席

同一バス会社検索 ☐

大分 ~ 宮崎 2025年7月17日 08時00分発

決 定

経路

評価

時間

切符 / IC

乗換

距離

1 早 安 楽 飛 寝 8:16-11:37(3時間21分) 11,100円 0回 207.0km

経路1

経路 定期代

経路		切符 / IC	料金	乗車位置	距離	情報
07/17 大分				2番線 発		
8:16- 11:37 201分	にちりん3号(宮崎空港 行)	 時刻表	4,510円	グリーン 席 6,590円	207.0km	※
宮崎						

乗換案内
Biz

Copyright © 2025 Jorudan Co.,Ltd. All Rights Reserved. ヘルプ

[詳細路線図](#) [簡易路線図](#) [バス路線図](#) [住所](#) [主要施設](#)

宮崎

大分

駅 3

駅 4

駅 5

駅 6

検 索

駅名リセット

駅名入れ替え

2025年7月

18日

13時 0分

● 発 ○ 着

時刻表も検索 ☒往復割引 ☒

グリーン席

同一バス会社検索 ☐

宮崎 ~ 大分 2025年7月18日 13時00分発

決 定

経路	評価	時間	切符 / IC	乗換	距離
1 早 安 楽 飛 寝	14:36-17:41(3時間05分)	11,300円	0回	207.0km	
2 早 安 楽 飛 寝	17:47-22:39(4時間52分)	4,510円	2回	207.0km	

経路1

経路 定期代

経路	切符 / IC	料金	乗車位置	距離	情報
07/18 宮崎					
14:36-17:41 185分	にちりん12号(大分行) 時刻表	4,510円	グリーン席 6,790円	207.0km	※
大分			4番線着		

第56回九州地区知的障害関係施設職員研修大会（宮崎大会）

開催要綱

大会テーマ ありのままで、いっちゃんが！！
～想いをかたちに～

1. 趣 旨

現代社会が直面する様々な福祉課題（少子高齢化・孤立・貧困・障がい者支援等）は、誰もが無関係ではられない共通のテーマです。これらの課題を乗り越え、誰しものが喜びを感じられる日常を実現するためには、支援だけではなく「繋がり」が重要となってきます。

今大会では、コミュニケーションを軸に個人、地域、社会の繋がりを広げ、支え合う仕組みを探ります。また、エッセンシャルワーカーとして、支える側と支えられる側の境界を越え、共に笑顔を分かち合える社会を目指していく基盤づくりを推進していきます。多様な視点と実践例を共有することで新たなアイデアを発見し、参加者全員が福祉の未来を共に創る一歩を踏み出しましょう。

2. 主 催 九州地区知的障害者福祉協会 九州社会福祉協議会連合会
宮崎県社会福祉協議会 宮崎県知的障害者施設協議会

3. 後 援 宮崎県、宮崎市、日本知的障害者福祉協会
フェニックス知的障害児者生活サポート協会（順不同）【予定】

4. 開催期日 令和7年7月17日（木）～18日（金）

5. 会 場 宮崎観光ホテル
宮崎県宮崎市松山 1-1-1

6. 参加対象者 （1）九州地区知的障害関係施設の職員
（2）その他関係機関の職員等

7. 参加人数 約300名予定

8. 日 程

		12:00	13:00	13:40	15:10	15:30	17:00	18:00	20:00
1 日目		受付	開会式	行政説明	休憩	特別講演	休憩 移動	情報 交換会	
		9:00	9:30	12:00					
2 日目	受付	分科会							

岩川 義弘

9. 大会日程

【7月17日（木）第1日目】

(1) 開会式（13:00～13:40）

- ① 開会のことば 宮崎県知的障害者施設協議会 会長
- ② 物故者に対する黙祷
- ③ 主催者あいさつ 九州地区知的障害者福祉協会 会長
- ④ 表彰 九州地区知的障害者福祉協会会長表彰
九州社会福祉協議会連合会会長表彰
- ⑤ 被表彰者代表謝辞
- ⑥ 来賓祝辞 宮崎県知事、宮崎市長（予定）

(2) 行政説明（13:40～15:10）

演 題 「障害福祉施策の動向 ～権利擁護や重点施策について～」

講 師 厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課
地域生活・発達障害者支援室 発達障害施策調整官 山根 和史 氏

(3) 休憩（15:10～15:30）

(4) 特別講演（15:30～17:00）

演 題 「自分で進み、誰かと伸びる ～一人ではたどり着けなかった高みへ～」

講 師 競泳オリンピックメダリスト/スポーツジャーナリスト
松田 丈志 氏

宮崎県延岡市出身。2012年ロンドン五輪にて日本競泳史上初となる銀メダルを獲得。2016年リオ五輪では800フリーリレーで銅メダルを獲得。現在はスポーツの普及活動を中心に、スポーツニュース、講演、SDGsの普及活動など幅広く活動中。

(5) 休憩・移動（17:00～18:00）

(6) 情報交換会（18:00～20:00）

【7月18日（金）第2日目】（分科会ごとに終了）

(1) 分科会（9:30～12:00）

① 第1分科会「障害福祉制度の理解 ～障害福祉サービスの加算について～」

3年に1度の報酬改定の度に、現場レベルまで加算の理解を深める事が非常に難しい現状がどの施設にも見られる。今回の報酬改定を分かりやすく学びながら、現場での活用や実践へ繋げる。

講師：厚生労働省 山根 和史 氏

内容：現場にリンクした報酬改定・加算の解説

グループワークやディスカッション等を予定

90分 報酬改定の全容

10分 休憩

50分 グループワークやディスカッション

② 第2分科会「意思決定支援について（仮）」

地域共生社会や重層的支援体制が求められる中で、利用者の意思決定が重要となっている。行動分析を学び、日頃からの関わりやアセスメント時においてのリスクに対応し、利用者ファーストの意思決定支援を目指す。

講師：ABC研究所（福岡県）

内容：90分 ABC研究所 講義

10分 休憩

30分 グループワーク

20分 発表

③ 第3分科会「日中活動について（仮）」

生産就労活動の現状と新たな可能性について実践報告を通して学ぶ。また、施設で先駆的な取り組まれている日中活動やスポーツ、レクリエーション、創作活動などを実際に体感する。

内容：70分 社会福祉法人慶生会 就労B型とんぼ

所長 内 悟 氏 「クラフトビール」発表（鹿児島）

10分 休憩

70分 レクリエーション等の模擬体験研修

大分県レクリエーション協会（予定）

④ 第4分科会「地域移行と施設の今後について（仮）」

居住支援は入居者を中心に置いたネットワークを作り、そのネットワークの組み合わせから地域を作っていく。施設やグループホームから一人暮らしやシェアハウスなどで暮らす地域移行事例を通して、経緯や課題を学び、地域生活に向けてサービスの垣根を超えた情報交換の場にしていく。

講師：株式会社あんど 代表取締役 友野 剛行 氏

内容：90分 講義（友野 剛行 氏）

15分 事例発表

社会福祉法人高和会 『一人暮らし体験の取り組み』（延岡市）

15分 休憩

60分 パネルディスカッション

パネラー：株式会社あんど 代表取締役 友野 剛行 氏

社会福祉法人高和会 事例発表者or代表者

社会福祉法人晴陽会 障害者支援施設うからの里 入木 伸 氏

（日本知的障害者福祉協会 政策委員）

司 会：社会福祉法人清香園 障害者支援施設清香園 山内 林太郎 氏

（熊本県スタッフ部会長）

10. 分科会のすすめ方

発表者は分科会の研究課題に基づき、発表内容及び資料を大会事務局へ提出してください。

※ 原稿提出締切 6月4日(水)まで

※ 原稿送付方法 大会事務局宛 word、excel、パワーポイント等データにて

11. 参加費及び参加お申込みについて

(1) 参加費 1人 13,200円(税込)

情報交換会費 1人 8,800円(税込) ※希望者のみ

* 参加費等お振込み後の返金は一切いたしませんので、予めご了承ください。

(2) 申込期限 5月30日(金)

QRコード

(3) 参加申込方法

① 参加希望者は、下記専用サイトからお申し込みください。

<http://www.mwt-mice.com/events/kankei-shokuin2025>

* お電話、FAXでのお申し込みは受け付けておりません。



② 希望する分科会は、会場の都合で希望どおりの分科会とならない場合があるため、**必ず第2希望まで**記入してください。

③ お申込み時に申込者として登録されたメールアドレスへ、名鉄観光サービス(株)宮崎支店から「申込完了メール」を送信します(自動返信メール)。

④ 参加費等については、名鉄観光サービス(株)宮崎支店からの案内に沿って、期日までに指定の口座へお振込みください。振込手数料は各自御負担ください。また、振込み後の取消については返金いたしませんので、予め御了承ください。

12. 参加方法について

7月上旬頃を目途に、名鉄観光サービス(株)宮崎支店から直接、大会参加券・宿泊予約確認書等を送付いたします。

13. 表彰について

(1) 表彰の基準等

別に定められた表彰規程により、次の各表彰を1日目の式典において代表者に対して行います。

① 九州地区知的障害者福祉協会会長表彰

知的障害者施設に13年以上その業務に従事した職員で功績が顕著であって現に在職中の職員等

② 九州社会福祉協議会連合会会長表彰

第一種社会福祉事業で13年以上従事した職員で功績が顕著であって現に在職中の職員等(令和7年度に知的障害者施設に在籍し、当該施設が各県会員施設であること)

(2) 被表彰者推薦手続きについて

① 各表彰規程に基づく被表彰者の推薦は、各事業所において所定の様式に必要事項を記入し、5月15日(木)までに各県事務局あてに提出してください。

旅 費 精 算 兼 旅 行 命 令 変 更 書

支出番号	第 7 — 4 号	会派代表者	経理責任者
令和 7 年 7 月 1 5 日 起票			
支出科目	調査旅費		
支 出 額	¥0		

出張者氏名	旅 費 金 額			
	精算前	精算後	差 額	
1 出張者内訳				
岩川義枝	64,580	64,580	0	
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
2 用 務 先	岡山県総社市 ①7月7日 14:00~15:30 岡山県岡山市 ②7月8日 10:00~11:30			
3 出張期間	令和 7 年 7 月 7 日 から 7 月 8 日まで (1 泊 2 日)			
4 旅 費	概算額 64,580 円 精算額 64,580 円 差 額 0 円			
5 用務内容	①災害時の要配慮者に対する災害支援について ②女性が輝くまちづくり推進課の取組について			
6 特記事項 (変更理由)	出張命令書兼支出調書 支出番号 第7-1号			

総務課長 殿

会派名

Oita市民クラブ

氏 名

野尻 哲雄



旅 費 (変 更) 計 算 依 頼 書

下記のとおり調査研究活動のため出張いたしますので旅費計算をお願いいたします。

記

日 程	令和7年7月7日 ~ 令和7年7月8日
出張者	岩川 義枝
用務地	岡山県総社市 ① 7月7日 14:00~15:30 岡山県岡山市 ② 7月8日 10:00~11:30
用務内容	①災害時の要配慮者に対する災害支援について ②女性が輝くまちづくり推進課の取組について

旅 費 計 算 書

経路	7月7日 大分-小倉-福山-新倉敷-倉敷-総社 7月8日 総社-岡山-小倉-大分		
旅費内訳	交通費	43,820	円
	宿泊料	13,500	円
	日当	7,260	円
	計	64,580	円

上記のとおり通知いたします。



令和7年 6 月 9 日
総務課長 安東 洋子



		日当	宿泊	乗換案内の 交 通 費
7/7	大分市→総社市	3,300	13,500	21,910
7/8	総社市→岡山市→大分市	3,960	-	21,910
		7,260	13,500	43,820

一人当たり旅費合計	64,580
-----------	--------

※大分～岡山まで通し切符を購入、倉敷で途中下車する。倉敷～総社まで別に切符を購入する。

乗換案内
Biz

Copyright © 2025 Jorudan Co.,Ltd. All Rights Reserved. ヘルプ

詳細路線図 簡易路線図 バス路線図 住所 主要施設

大分

小倉(福岡)

新倉敷

総社

駅5

駅6

検 索

駅名リセット

駅名入れ替え

2025年7月

7日

8時 30分

●発 ○着

時刻表も検索

往復割引

グリーン席

同一バス会社検索

大分 ~ 総社 2025年7月07日 08時30分発

決 定

経路	評価	時間	切符/IC	乗換	距離
1 早 安 楽 飛 寝	8:42-13:10(4時間28分)	21,670円	3回	502.5km	
2 早 安 楽 飛 寝	8:42-13:10(4時間28分)	22,200円	3回	502.5km	
3 早 安 楽 飛 寝	20:20-7:55(11時間35分)	11,490円	4回		

経路1

経路 定期代

経路	切符 / IC	料金	乗車位置	距離	情報
07/07 大分	通し切符		3番線 発		
8:42-10:03 81分 ソニック14号(博多行)	時刻表	8,910円	グリーン席 4,600円	前・中	132.9km
(36分) 小倉(福岡)			4番線 着 13番線 発		
10:39-11:56 77分 さくら546号(N700系)(新大阪行)	時刻表	↓	グリーン席 8,160円	後方	316.5km ※
(12分) 福山			2番線 着 5番線 発		
12:08-12:40 32分 山陽本線(相生行)	時刻表	↓			33.1km
直通(1分) 新倉敷			4番線 着 4番線 発		
12:41-12:50 9分 山陽本線(相生行)	時刻表	↓			9.3km
(8分) 倉敷		240円			
12:58-13:10 12分 伯備線(総社行)	時刻表	↓			10.7km
総社					

乗換案内
Biz

Copyright © 2025 Jorudan Co.,Ltd. All Rights Reserved. [ヘルプ](#)

[詳細路線図](#) [簡易路線図](#) [バス路線図](#) [住所](#) [主要施設](#)

総社

倉敷

岡山

駅 4

駅 5

駅 6

検 索

駅名リセット

駅名入れ替え

2025年7月

8日

8時 0分

● 発 ○ 着

時刻表も検索 ☒

往復割引 ☐

グリーン席

同一バス会社検索 ☐

総社 ~ 岡山 2025年7月08日 08時00分発 決 定

経路	評価	時間	切符 / IC	乗換	距離
1 早 安 楽 飛 寝		8:35-9:10(35分)	510円	0回	26.6km
2 早 安 楽 飛 寝		8:15-8:44(29分)	2,370円	1回	26.6km

経路1

経路 定期代

経路	切符 / IC	料金	乗車位置	距離	情報
07/08 総社					
8:35-8:46 11分	伯備線(播州赤穂行) 時刻表	240円 510円		10.7km	※
直通(4分)倉敷					
8:50-9:10 20分	伯備線(播州赤穂行) 時刻表	通し切符 ↓		15.9km	
岡山			4番線着		

乗換案内
Biz

Copyright © 2025 Jorudan Co.,Ltd. All Rights Reserved. ヘルプ

詳細路線図 簡易路線図 バス路線図 住所 主要施設

岡山

小倉 (福岡)

大分

駅4

駅5

駅6

検索

駅名リセット

駅名入れ替え

2025年7月

8日

12時 30分

●発 ○着

時刻表も検索

往復割引

グリーン席

同一バス会社検索

岡山 ~ 大分 2025年7月08日 12時30分発

決定

経路	評価	時間	切符 / IC	乗換	距離
1 早 安 楽 飛 寝	13:11-17:01(3時間50分)	21,670円	1回	507.7km	
2 早 安 楽 飛 寝	12:48-16:04(3時間16分)	22,200円	1回	507.7km	
3 早 安 楽 飛 寝	22:00-9:23(11時間23分)	10,960円	1回	—	
4 早 安 楽 飛 寝	22:00-8:14(10時間14分)	15,560円	1回	—	

経路1

経路 定期代

経路	切符 / IC	料金	乗車位置	距離	情報
07/08 岡山			22番線発		
13:11-14:42 91分	さくら555号(N700系)(鹿児島中央行)	8,910円	グリーン席 8,160円	やや前・やや後	374.8km ※
(60分) 小倉 (福岡)			12番線着 7番線発		
15:42-17:01 79分	ソニック33号(大分行)	↓	グリーン席 4,600円		132.9km
大分			3番線着		

書 告 報 張 出

報告者 岩川義枝

[illegible]

岩川義枝議員 行政視察報告書

- 【視察期間】 令和7年7月7日（月）～7月8日（火）
【視察日】 令和7年7月7日（月）14時～15時半
令和7年7月8日（火）10時～11時半
【出張者】 岩川義枝
【視察先】 ①岡山県総社市
②岡山県岡山市
【調査事項】 ①災害時の要配慮者に対する災害支援について
②女性が輝くまちづくり推進課の取組について

【調査概要及び所感】

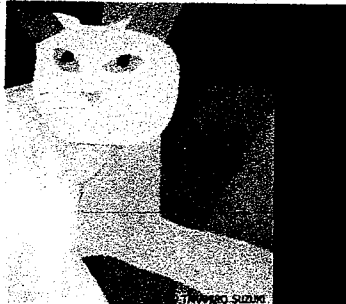
- ① 片岡市長との面談の後 岡山県総社市の下原地区について説明を受けました、豪雨による浸水とアルミのリサイクル工場で起きた水蒸気爆発とみられる事故による2つの被害を受けた地域で 夜避難訓練をしたことがスムーズな避難に繋がったことや垂直避難でなく水平避難を選んだ地域のリーダーの決断力に驚き感動いたしました。岡山県総社市では、高齢者や障害のある方など「要配慮者」の災害時の避難を支援するため、地域のボランティアが中心となって避難計画を作成・共有し、事前に役割分担を行う「要配慮者支援台帳」を活用しています。また、日頃からの地域での見守りや交流を促進し、緊急時の「共助」につなげる取り組みも行われています。大分市でも要配慮者の個別避難計画書を生かしながら誰もが助かることを目標として頑張っていかなければならないと強く感じました。
- ② 岡山市における女性が輝くまちづくりの活動について伺った中で一番印象的だったのは、市民全体で男女共同参画を推進するイベント「さんかくウィーク」の開催などでした。
さんかくウィーク 2024 のテーマは、「未来を信じ 幸せ感じて みんなが笑顔へ」約1か月間にわたるイベントを通じて、性別等にかかわらず、市民一人ひとりの個性が輝く「住みよいまち、住みたいまち」の実現に向けて市民の皆様の男女共同参画への理解を深めていただけるよう、実行委員と事務局スタッフが様々なイベントを企画するものだ聞いてワクワクいたしました。
さまざまな取り組みの一つ一つが興味深く参考になりました。

☪ 総社市役所

保健福祉部
次長 兼 福祉課長

え ぐ ち ま ゆ き
江口 真弓

〒719-1192
岡山県総社市中央1-1-1
TEL : 0866-92-8264
FAX : 0866-92-8385
E-mail: fukushi@city.soja.okayama.jp



☪ 総社市役所

秘書室 主任

中島 甲太郎
Nakajima Koutaro

〒719-1192
岡山県総社市中央一丁目1番1号
TEL : 0866-92-8215
FAX : 0866-92-8381
E-mail: kchoju@city.soja.okayama.jp



真中公園内

☪ 総社市役所 保健福祉部
長寿介護課 地域ケア推進係

課長補佐 難波 美加

〒719-1192
岡山県総社市中央一丁目1番1号
TEL 0866-92-8373
FAX 0866-92-8397
choju@city.soja.okayama.jp

岡山県総社市長

片岡 聡一

Saichi KATAOKA

〒719-1192
総社市中央一丁目1番1号
TEL 0866-92-8201 FAX 0866-92-8381

旅費精算兼旅行命令変更書

支出番号	第 7 — 5 号	会派代表者	経理責任者
令和7年7月20日 起票			
支出科目	調査旅費		
支出額	¥0		

1 出張者内訳	出張者氏名	旅 費 金 額			
		精算前	精算後	差 額	
	岩川義枝	62,130	62,130	0	
	2				
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
2 用務先	東京都千代田区				
	7月10日 12:00~16:40				
	7月11日 9:30~15:00				
3 出張期間	令和7年 7月10日から7月11日まで (1泊 2日)				
4 旅 費	概算額 62,130 円				
	精算額 62,130 円				
	差 額 0 円				
5 用務内容	令和7年度 全国知的障害関係施設長等会議				
6 特記事項 (変更理由)	出張命令書兼支出調書 支出番号 第7-2号				

総務課長 殿

会派名 Oita市民クラブ

氏 名 野尻 哲雄



旅 費 (変 更) 計 算 依 頼 書

下記のとおり調査研究活動のため出張いたしますので旅費計算をお願いいたします。

記

日 程	令和7年7月10日 ~ 令和7年7月11日
出張者	岩川 義枝
用務地	東京都千代田区 7月10日 12:00~16:40 7月11日 9:30~15:00
用務内容	令和7年度 全国知的障害関係施設長等会議

旅 費 計 算 書

経 路	7月10日 大分-大分空港-羽田空港-京急蒲田-品川-東京 7月11日 東京-品川-京急蒲田-羽田空港-大分空港-大分		
旅費内訳	交通費	39,210	円
	宿泊料	15,000	円
	日 当	7,920	円
	計	62,130	円

（ 航空運賃として
34,990円 ）

上記のとおり通知いたします。



令和7年 5月 22日

総務課長 安東 洋子



		日当	宿泊	乗換案内の 交 通 費
7/10	大分市→千代田区	3,960	15,000	18,950
7/11	千代田区→大分市	3,960	-	20,260
		7,920	15,000	39,210

一人当たり旅費合計	62,130
-----------	--------

乗換案内 Biz

Copyright © 2025 Jorudan Co.,Ltd. All Rights Reserved. ヘルプ

詳細路線図 簡易路線図 バス路線図 住所 主要施設

大分
▼
大分空港
▼
羽田空港
▼
京急蒲田
▼
東京
▼
駅 6

検 索

駅名リセット

駅名入れ替え

2025年7月 ▼

10日 ▼

5時 ▼ 20分 ▼

◎発 ○着

時刻表も検索 ☒往復割引 ☐

指定席 ▼

同一バス会社検索 ☐

大分 ~ 東京 2025年7月10日 05時20分発

決 定

経路	評価	時間	切符 / IC	乗換	距離
1 早 安 楽 飛 寝	5:40-10:04(4時間24分)	60,160円	4回	—	18250
2 早 安 楽 飛 寝	5:40-10:18(4時間38分)	60,300円	4回	—	
3 早 安 楽 飛 寝	5:40-10:14(4時間34分)	60,350円	4回	—	
4 早 安 楽 飛 寝	8:45-14:47(6時間02分)	45,550円	4回	—	

経路1

経路 定期代

経路	切符 / IC	料金	乗車位置	距離	情報
07/10 大分／大分駅前					
5:40-6:50 70分	エアライナー[K] (大分空港行)	1,600 円			
(50分) 大分空港		16840			
7:40-9:10 90分	JAL662 ANA792便	58,050 円	FLEX (最高)	803.0km	※
(20分) 羽田空港／羽田空港第1・ 第2ターミナル			1・2番 線発		
9:30-9:41 11分	京急空港線急行 (逗子・葉山行)	330円	中前	6.5km	※
(3分) 京急蒲田			1番線 着 6番線 発		
9:44-9:51 7分	京急本線快特 (青砥行)		やや 前	8.0km	
(5分) 品川			2番線 着 13番 線発		
9:56- 10:04 8分	横須賀線(千葉 行)	180円		6.8km	※
東京			総武3 番線 着		

乗換案内
Biz

Copyright © 2025 Jorudan Co.,Ltd. All Rights Reserved. ヘルプ

詳細路線図 簡易路線図 バス路線図 住所 主要施設

東京

京急蒲田

羽田空港

大分空港

大分

駅 6

検索

駅名リセット

駅名入れ替え

2025年7月

11日

16時 20分

●発 ○着

時刻表も検索

往復割引

指定席

同一バス会社検索

東京 ~ 大分 2025年7月11日 16時20分発

決定

経路 評価 時間 切符/IC 乗換 距離

1 早 安 楽 飛 寝 16:27-20:28(4時間01分) 60,160円 3回 - 20260

2 早 安 楽 飛 寝 17:48-22:03(4時間15分) 60,300円 3回

3 早 安 楽 飛 寝 23:54-9:13(9時間19分) 60,660円 4回

経路1

経路 定期代

経路		切符/IC	料金	乗車位置	距離	情報
07/11 東京				10番線発		
16:27-16:34 7分	東海道本線(東日本)(熱海行)	JR 時刻表	180円	やや前	6.8km	※
(4分) 品川				12番線着 1番線発		
16:38-16:49 11分	京急本線急行(羽田空港第1・第2ターミナル行)	私 時刻表	330円		8.0km	※
直通 京急蒲田				1番線着 1番線発		
16:49-17:01 12分	京急空港線急行(羽田空港第1・第2ターミナル行)	私 時刻表	↓		6.5km	
(34分) 羽田空港第1・第2ターミナル/羽田空港			18150	1・2番線着		
17:35-19:15 100分	ANA2497便	飛 時刻表	58,050円	FLEX(最高)	803.0km	※
(15分) 大分空港						
19:30-20:28 58分	エアライナー[X](大分新川バスセンター行)	バス 時刻表	1,600円			
大分駅前/大分						

領 収 証

2025年05月23日
(250710-AA0001)

岩川 義枝 様

金額

¥ 34,990※

但し 視察費として

ご搭乗者様：岩川義枝様

往路：7/10 JAL662 復路：7/11 ANA2497【クレジットカードご利用】

上記の金額正に領収いたしました。

Ref. No. 0000008180 予約No. 72360



ハートトラベル 株式会社 ハート

代表取締役 前田 信治

御注意

1. 社用印、担当者印なきものは無効と
します。

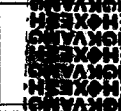
〒870-0046 大分市荷揚町9番9号イワビル1階

TEL 097-594-3303

FAX 097-594-3302

登録番号 T7320001005496

担当者印



観光庁長官登録旅行業 第2178号

株式会社ハート
ハートトラベル

登録番号:T7320001005496

〒870-0046

大分県大分市荷揚町9番9号イワビル1階

代表 TEL:097-594-3303 FAX:097-594-3302

団体営業部 TEL:097-589-8695 FAX:097-589-8696

代表取締役 前田 信治

ヒトがスキ、モノがスキ

岩川 義枝 様

請求書

毎度、ハートトラベルをご利用いただき、誠にありがとうございます。
下記の通りご請求させていただきますのでよろしくお願いいたします。

ご請求内容				ご請求金額
☐ 出発日	2025年07月10日 (木)		(AA0001)	
☐ 帰着日	2025年07月11日 (金)			
☐ ツアー名	航空券 (東京)			
☐ 照会No.	72360			
☐ 交通機関スケジュール				
1. 2025/07/10	JAL662	07:40 / 09:15	大分 / 羽田	
2. 2025/07/11	ANA2497	17:35 / 19:10	羽田 / 大分	
☐ 明細				
岩川 義枝 様	伊加 ヨシ 様			
航空券/JAL				
変更不可		(	¥15,740 X 1)	¥15,740
航空券/ANA		(	¥17,050 X 1)	¥17,050
変更不可		(	¥1,100 X 2)	¥2,200
国内取扱手数料				
		【金額合計】	【内消費税額合計】	
		¥34,990	¥3,180	
	消費税10%対象	¥34,990	(内消費税)	¥3,180

ご請求額 ¥34,990

ご入金額 ¥0

今回ご請求額 ¥34,990

担当者 

☐ 振込先: 豊和銀行 大道支店 普通: 1118352
大分銀行 中島支店 普通: 5221349
口座名: カ)ハートデバ化ョウトリシマヤクマエダ シンジ
株式会社ハート 代表取締役 前田 信治

お振込み手数料はお客様ご負担となりますのでご了承ください。

令和7年度

全国知的障害関係施設長等会議

開催要綱

テーマ

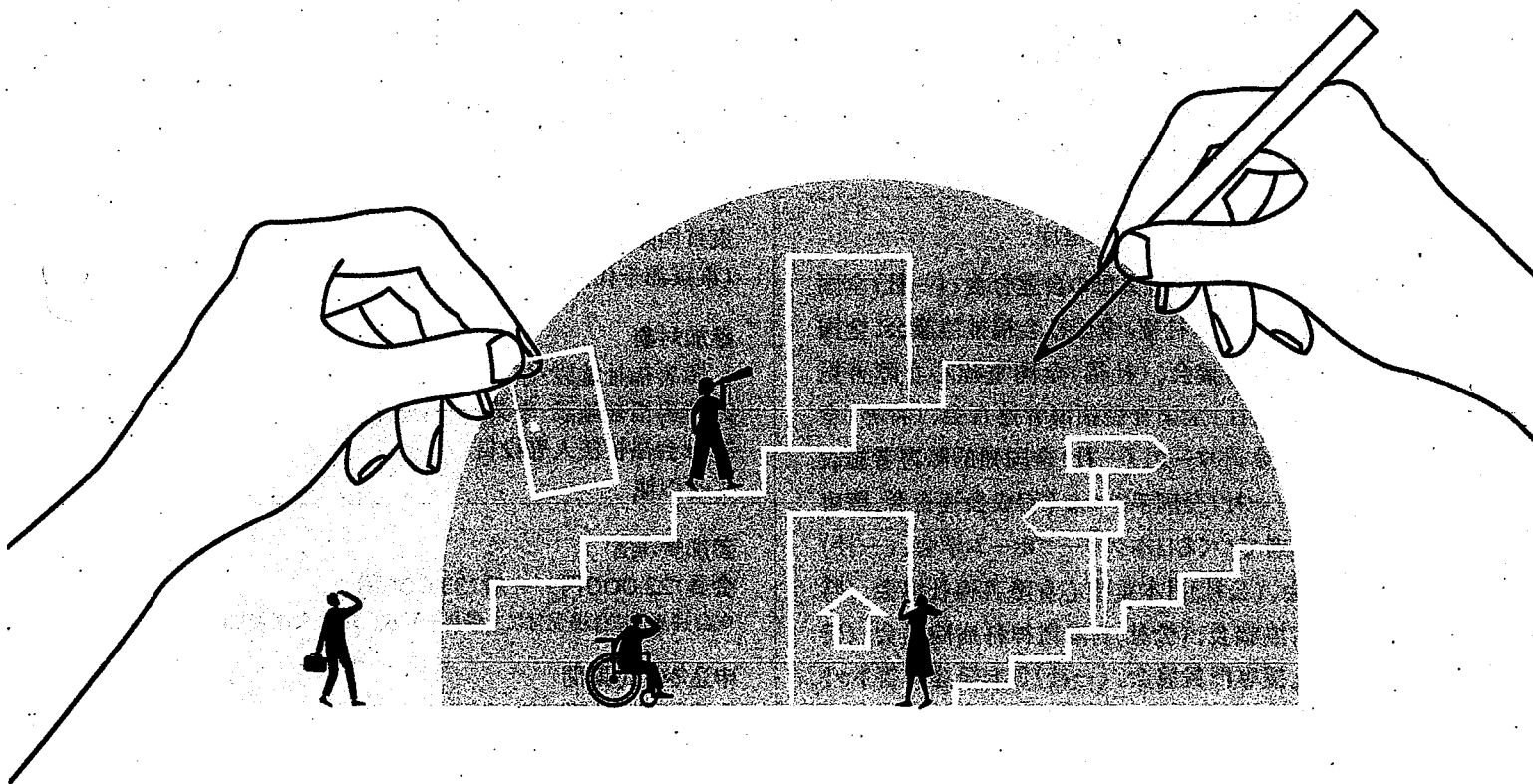
障害福祉の未来と展望

——質の高い障害福祉サービスの提供のために——

会 期 | 2025年7月10日(木)～11日(金)

※対面集合のみの開催となります。

会 場 | 東京国際フォーラム ホールA他



障害福祉の未来と展望

——質の高い障害福祉サービスの提供のために——

本会では、障害のある人の望む暮らしの実現に向けた居住支援の在り方についてかねてより検討を行っており、昨年度「これからの居住支援の在り方についての提言」を国に提出し意見交換を行いました。本年度は国において障害者支援施設の在り方の検討が本格的に行われることから、本会では障害のある人のより良い居住支援を具体化すべく、対応を図っていくこととしています。

一方、社会経済情勢がインフレ局面へと大きく変化している中、物価や賃金の上昇に障害福祉サービス等

報酬改定が追い付いておらず、質の高い障害福祉サービスの提供が危ぶまれています。

こうした中、障害福祉の現場で働く人たちが福祉の未来に希望を持って展望できるよう、本会議は「障害福祉の未来と展望——質の高い障害福祉サービスの提供のために——」をメインテーマに、障害のあることものの支援や居住支援の在り方、地域における社会福祉法人の役割の再確認、人材確保等について共有し未来に向けて前進する機会といたします。多くの皆様のご参加をお待ちいたしております。

主 催

公益財団法人 日本知的障害者福祉協会

後 援(予定)

厚生労働省、文部科学省、こども家庭庁

(一社)全国肢体不自由児者父母の会連合会、(一社)全国児童発達支援協議会、(社福)全国社会福祉協議会、全国社会就労センター協議会、(社福)全国重症心身障害児(者)を守る会、(公社)全国脊髄損傷者連合会、(特非)全国地域生活支援ネットワーク、(一社)全国知的障害者施設家族会連合会、(一社)全国手をつなぐ育成会連合会、障害のある人と援助者でつくる日本グループホーム学会、(一社)日本自閉症協会、(公社)日本重症心身障害福祉協会、(特非)日本障害者協議会、(公社)日本精神科病院協会、(特非)日本相談支援専門員協会、(一社)日本発達障害ネットワーク、(公社)日本発達障害連盟、(一社)全日本自閉症支援者協会

【略称】社福：社会福祉法人、公社：公益社団法人、一社：一般社団法人、特非：特定非営利活動法人

会 期

2025年7月10日(木)～11日(金)

※対面集合のみの開催となります。

会 場

東京国際フォーラム ホールA他

(東京都千代田区丸の内3-5-1)

参加対象

1. 障害福祉施設・事業所の長
2. 障害福祉施設・事業所の中堅幹部職員
3. 社会福祉法人等役員
4. その他

参加費(税込)

会員：22,000円／一般：33,000円

※会議当日に会場受付にて資料を配布します(欠席者には後日送付)

申込み受付期間

会員：2025年5月8日(木)～6月25日(水)正午

一般：2025年6月2日(月)～6月25日(水)正午

定 員

2,500名

プログラム・登壇者は諸事情により変更になる場合があります。

7/10 木 全体会

11:15	12:00	12:50	13:40	14:10	15:00	15:20	16:40
受付	開会式・授賞式	行政説明Ⅰ	行政説明Ⅱ	基調講演	休憩	鼎談	

プログラム

11:15	受付	15:00	休憩
12:00	開会式 授賞式 ・愛護福祉賞 ・日本知的障害者福祉協会 会長賞	15:20	鼎談 障害福祉の未来と展望 ——これからの居住支援の在り方—— 登壇者 小澤 温 長野大学社会福祉学部 教授 久木元 司 日本知的障害者福祉協会政策委員会 委員長 社会福祉法人常盤会 理事長 榎本博文 日本知的障害者福祉協会 副会長(障害者支援施設部会 部会長) 社会福祉法人ひまわり福祉会 常務理事
12:50	行政説明Ⅰ 伊藤洋平 厚生労働省社会・援護局 障害保健福祉部障害福祉課 課長		
13:40	行政説明Ⅱ 小野雄大 こども家庭庁支援局障害児支援課 課長		
14:10	基調講演 「障害福祉の未来と展望」(仮題) 松端克文 武庫川女子大学心理・社会福祉学部 教授	16:40	

(敬称略)

7/11 金 分科会 4分科会

9:00	9:30		15:00
受付	午前の部	昼休憩 (1時間)	午後の部

※各分科会のプログラムをご確認ください。

分科会テーマ

第1 分科会

こどもの支援 ——地域に求められる障害児支援の役割——

第2 分科会

共生社会の実現に向けた居住支援の役割と機能

第3 分科会

地域共生社会における社会福祉法人の役割
——地域づくりの担い手としての社会福祉法人のイノベーション——

第4 分科会

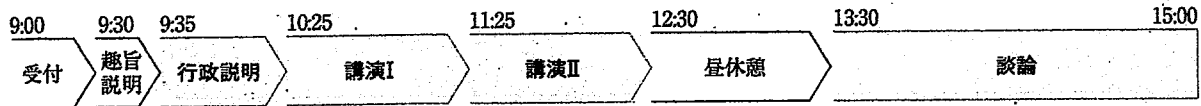
障害福祉の魅力発信と他業種からの人材活用

第1分科会

こどもの支援——地域に求められる障害児支援の役割——

発達に困り感のあるこどもが増え、地域の中でもこどもへの支援、家族支援、関係機関への支援がより一層求められています。また、障害児支援がこども家庭庁の所管となったことにより、こども施策全体の中での障害児支援の役割はますます重要となっています。

本分科会では、未来に向けて障害児支援にどのようなことが地域から求められているのか、関係機関の連携も含めた在り方を学び、論議する機会とします。



プログラム

9:30	趣旨説明 北川聡子 日本知的障害者福祉協会副会長(児童発達支援部会 部会長) 社会福祉法人麦の子会 理事長	12:30	昼休憩
9:35	行政説明 「障害児支援のこれからの在り方」 鈴木久也 こども家庭庁支援局障害児支援課 課長補佐	13:30	談 論 地域に求められる障害児支援の役割 論 者 鈴木久也 こども家庭庁支援局障害児支援課 課長補佐 松井剛太 香川大学教育学部 准教授 堀 淨信 社会福祉法人光明童園 理事長 實子丸周吾 社会福祉法人「ゼノ」少年牧場 理事長 渡辺美南子 社会福祉法人ひかりの家ひかりの家学園 園長 司 会 北川聡子 日本知的障害者福祉協会 副会長(児童発達支援部会 部会長) 社会福祉法人麦の子会 理事長
10:25	講演I 「インクルーシブ保育における障害児支援の役割」(仮題) 松井剛太 香川大学教育学部 准教授	15:00	
11:25	講演II 「地域に根ざした施設づくりとこれからの障害児入所施設」 堀 淨信 社会福祉法人光明童園 理事長		

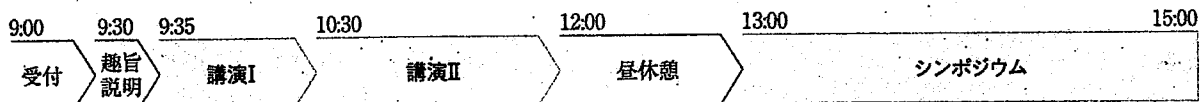
(敬称略)

第2分科会

共生社会の実現に向けた居住支援の役割と機能

昨年度、本会が国に提言した「これからの居住支援の在り方についての提言」の実現に向けた取り組みや、国における障害者支援施設の在り方に関する検討の本格化など、障害のある人の居住支援については、大きな局面を迎えようとしています。

本分科会では、障害のある人の居住支援について、ともに生きて行くための社会的障壁に関する課題を共有し、これまでの施設入所支援や地域生活支援の「実践」を通して、地域共生社会が実現する未来に向けて必要な障害福祉サービスや地域の仕組みづくりについて共有し、議論を深めます。



プログラム

9:30	趣旨説明 榎本博文 日本知的障害者福祉協会 副会長(障害者支援施設部会 部会長) 社会福祉法人ひまわり福祉会 常務理事	13:00	シンポジウム 障害福祉サービスにおける実践の重要性とは ——障害者支援施設における居住選択のための実践的課題—— シンポジスト 木村勝也 社会福祉法人産経新聞厚生文化事業団 法人本部 事務局長 大垣勲男 社会福祉法人伊達コスモス21 理事長 清水清康 独立行政法人国立重度知的障害者総合施設 のぞみの園施設事業局生活支援部生活支援・ 特別支援課 課長 助言者 相馬大祐 長野大学社会福祉学部 准教授 進 行 榎本博文 日本知的障害者福祉協会 副会長(障害者支援施設部会 部会長) 社会福祉法人ひまわり福祉会 常務理事
9:35	講演I 「障害のある人の望む暮らしの実現に向けた 本会の取り組みを振り返って」 井上 博 日本知的障害者福祉協会 顧問	15:00	
10:30	講演II 「これからの障害者支援施設の機能と役割」(仮題) 相馬大祐 長野大学社会福祉学部 准教授		
12:00	昼休憩		

(敬称略)

第3分科会

地域共生社会における社会福祉法人の役割

——地域づくりの担い手としての社会福祉法人のイノベーション——

高齢者人口がピークに達し、生産年齢人口が激減するいわゆる「2040年問題」への対応が、社会福祉法人のみならず地域社会の将来を展望するうえで大きな課題となっており、新たな地域のニーズや地域課題が顕在化しています。日々変容していく課題に対し、社会福祉法人に求められている役割を確認し、具体的な行動に移していくことが求められていることから、本分科会では、地域課題の解決に向けて取り組んでいる社会福祉法人の事例を共有し、福祉サービス提供体制の維持・継続について考察します。

9:00	9:30	9:35	11:05	11:55	12:55	13:40	15:00
受付	趣旨説明	事例発表	講演I	昼休憩	講演II	談論	

プログラム

9:30	趣旨説明 武元典雅 日本知的障害者福祉協会 副会長 社会福祉法人御陽会 理事長	12:55	講演II 「地域共生社会における社会福祉法人の役割」 久木元 司 日本知的障害者福祉協会政策委員会 委員長 社会福祉法人常盤会 理事長
9:35	事例発表1 藤田春芳 社会福祉法人奥州いさわ会 理事長	13:40	談 論 地域共生社会における社会福祉法人の役割 ——地域づくりの担い手としての社会福祉法人のイノベーション—— 参加者 藤田春芳 社会福祉法人奥州いさわ会 理事長 宮里祐史 社会福祉法人和順会 理事長 田中正哉 社会福祉法人高知県知的障害者育成会 ライフサポートかがみの 管理者
10:05	事例発表2 宮里祐史 社会福祉法人和順会 理事長		
10:35	事例発表3 田中正哉 社会福祉法人高知県知的障害者育成会 ライフサポートかがみの 管理者		
11:05	講演I 「2040年に向けたサービス提供体制の在り方」(仮題) 松原由美 早稲田大学人間科学学術院 教授		
11:55	昼休憩	15:00	武元典雅 日本知的障害者福祉協会 副会長 社会福祉法人御陽会 理事長

(敬称略)

第4分科会

障害福祉の魅力発信と他業種からの人材活用

生産年齢人口の減少により、人材確保が困難な状況の中、増大する福祉ニーズに応えるためには、年齢・性別・国籍・障害の有無を問わず、全世代による力を必要としています。

本分科会では、若手職員の発想や活躍によって「福祉の魅力」を発信し、人材確保の好循環を生み出している法人運営の事例や、長年、企業就労をしてきた人が福祉の仕事に活躍の場を移し、現場の活力となっている事例を通して、これからの人材確保の在り方について議論を深めます。

9:00	9:30	9:35	10:20	11:05	11:50	12:50	15:00
受付	趣旨説明	講演I	講演II	講演III	昼休憩	シンポジウム	

プログラム

9:30	趣旨説明 樋口幸雄 日本知的障害者福祉協会 会長 社会福祉法人京都ライフサポート協会 理事長	11:50	昼休憩
9:35	講演I 「企業・シニア層を福祉分野へ」(仮題) 蒲原基道 日本社会事業大学社会福祉研修センター 客員教授 元厚生労働事務次官	12:50	シンポジウム 障害福祉の魅力発信と他業種からの人材活用 ——人材の確保と定着の好循環に向けて—— シンポジスト 里見吉佑 社会福祉法人佑啓会 常務理事 大谷健太 社会福祉法人陽気会よろこび荘 管理者 池口武志 一般社団法人定年後研究所 理事・研究所長 樋口幸雄 日本知的障害者福祉協会 会長 社会福祉法人京都ライフサポート協会 理事長 司 会 野澤和弘 植草学園大学 副学長
10:20	講演II 「福祉人材確保に向けた取り組みについて」 吉田昌司 厚生労働省社会・援護局福祉基盤課 福祉人材確保対策室 室長	15:00	
11:05	講演III 「企業からの転職プロジェクトについて」(仮題) 野澤和弘 植草学園大学 副学長		

(敬称略)

お申し込みから参加までのご案内

令和7年度全国知的障害関係施設長等会議は、名鉄観光サービス株式会社MICEセンターが運営する本会議専用特設サイトにて参加申込を受け付けます。下記URLにアクセスし、必要事項を入力しお申し込みください。

なお、今年度の本会議は、対面集合のみでの開催となります。参加を希望される方は、内容・参加費・お申し込み受付期間などをご確認いただき、期間内にお申し込みくださいますようお願い申し上げます。

参加申込特設サイト

<https://www.mwt-mice.com/events/aigo2025>

会期

2025年7月10日(木)～11日(金)

会場

東京国際フォーラム ホールA他

参加費(税10%込み)

会員:22,000円/一般:33,000円

受付期間:

会員:2025年5月8日(木)～6月25日(水)正午

一般:2025年6月2日(月)～6月25日(水)正午

※受付期間後のお申し込み・参加取消は一切お受けできません。期間内にお申し込みを確定ください。
※受付期間内であれば申込サイト内で参加取消が可能です。(請求書ダウンロード以後はご自身で取消操作ができませんので、お問い合わせフォームより名鉄観光サービス株式会社へご連絡ください。)

お申し込み・ 請求書発行の手順

- ① 参加申込特設サイト <https://www.mwt-mice.com/events/aigo2025> にアクセス
- ② 「新規お申し込みはこちら」をクリックし、「個人情報の取り扱いについて」を確認
- ③ 「お申し込み連絡担当者情報入力画面」より入力フォームに従って必要な情報を入力
- ④ 入力内容を確認し、参加登録
- ⑤ マイページ内の「お支払い」タブから、画面下部の「次へ進む」をクリックし、「請求書発行」から請求書をダウンロード

登録には「施設コード」(6桁の数字)が必要です。

本要綱の送付封筒の宛名シールや本会の会員名簿でコードをご確認ください。

6月27日(金)までに参加費をご入金ください

「参加券」を、6月30日(月)以降に 名鉄観光サービスの特設サイトのマイページよりダウンロード

※今年度より参加券の発送を行わないことといたしました。恐れ入りますが、参加者ご自身で本会議当日までにマイページよりダウンロード・印刷し、ご持参ください。参加券は、A4片面印刷とし「全体会参加券」「分科会参加券」それぞれご準備ください。

東京国際フォーラムで会議に参加(7月10(木)～11日(金))

- マイページよりダウンロード・A4(片面)に印刷した参加券を受付にご提示ください。
- 参加券と引き換えに受付にて資料を配布します。
- 欠席者には後日資料を送付します。

参加申し込みに関するお問い合わせ

名鉄観光サービス株式会社 MICEセンター

令和7年度 全国知的障害関係施設長等会議申込受付係

TEL:03-3595-1121/FAX:03-3595-1119

受付時間 10:00～17:00(土・日・祝日は休業) 担当:木村・柴田・波多野



会議内容に関するお問い合わせ(開催事務局)

公益財団法人 日本知的障害者福祉協会

全国知的障害関係施設長等会議担当:柘植・水内

TEL:03-3438-0466(代表)

出 張 報 告 書

報告者 岩川義枝

1 出張先	東京都千代田区	
2 用務	令和7年度 全国知的障害関係施設長等会議	
3 出張者氏名	1 岩川義枝	6
	2	7
	3	8
	4	9
	5	10
4 研修調査等の内容		
別紙参照		

岩川義枝議員 行政視察報告書

- 【視察期間】 令和7年7月10日（木）～7月11日（金）
【視察日】 令和7年7月10日（木） 12時～16時40分
令和7年7月11日（金） 9時半～15時
【出張者】 岩川義枝
【視察先】 東京国際フォーラム
【調査事項】 質の高い障害福祉サービスについて

【調査概要及び所感】

日本の高品質な障害福祉サービスは、「利用者の個別ニーズに応じたサービスの提供」「サービスの質の評価・公表」「それを支える人材の確保と育成」

「地域社会全体で支える体制づくり」などを通じて、サービス全体の底上げを目指すというものとされ、今後の動向としては、質の高いサービスを提供した事業者が評価される報酬体系の拡充や、人材確保のための処遇改善、生産性向上などが推進されると見られています。それぞれの問題が重くなかなか簡単ではないと感じました。

2日間にわたり他県で取り組んでいる実施事例についての講演を始め、厚生労働省からの行政説明も受けました。

今後も障害を持たれる方々が、その人らしく生きていくことができるように自立を念頭におき、国の骨太方針が実現されると質の高い障害福祉サービスも向上するのではないかと考えます。

大分市の福祉の充実に向けて当事者の思いや気持ちが政策に反映されるように活動していきます。

旅 費 精 算 兼 旅 行 命 令 変 更 書

支出番号	第 7 - 6 号	会派代表者	経理責任者
令和7年7月25日 起票			
支出科目	調査旅費		
支 出 額	¥0		

出張者氏名	旅 費 金 額			
	精算前	精算後	差 額	
1 出張者内訳				
岩川義枝	44,000	44,000	0	
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
2 用 務 先	宮崎県宮崎市			
	7月17日 13:00~17:00			
	7月18日 9:30~12:00			
3 出張期間	令和7年7月17日から7月18日まで (1泊2日)			
4 旅 費	概算額	44,000	円	
	精算額	44,000	円	
	差 額	0	円	
5 用務内容	第56回九州地区知的障害関係施設職員研修大会			
6 特記事項 (変更理由)	出張命令書兼支出調書 支出番号 第7-3号			

総務課長 殿

会派名 Oita市民クラブ

氏 名 野尻 哲雄



旅 費 (変 更) 計 算 依 頼 書

下記のとおり調査研究活動のため出張いたしますので旅費計算をお願いいたします。

記

日 程	令和7年7月17日 ～ 令和7年7月18日
出張者	岩川 義枝
用務地	宮崎県宮崎市 7月17日 13:00～17:00 7月18日 9:30～12:00
用務内容	第56回九州地区知的障害関係施設職員研修大会

旅 費 計 算 書

経路	7月17日 大分-宮崎 7月18日 宮崎-大分
旅費内訳	交通費 22,400 円
	宿泊料 15,000 円
	日 当 6,600 円
	計 44,000 円

上記のとおり通知いたします。

令和7年 6 月 19 日
総務課長 安東 洋子

		日当	宿泊	乗換案内の 交 通 費
7/17	大分市→宮崎市	3,300	15,000	11,100
7/18	宮崎市→大分市	3,300	-	11,300
		6,600	15,000	22,400

一人当たり旅費合計

44,000

乗換案内
Biz

Copyright © 2025 Jorudan Co.,Ltd. All Rights Reserved. ヘルプ

詳細路線図 簡易路線図 バス路線図 住所 主要施設

大分

宮崎

駅 3

駅 4

駅 5

駅 6

検 索

駅名リセット

駅名入れ替え

2025年7月

17日

8時 0分

●発 ○着

時刻表も検索

往復割引

グリーン席

同一バス会社検索

大分 ~ 宮崎 2025年7月17日 08時00分発

決 定

経路

評価

時間

切符/IC

乗換

距離

1 早 安 楽 飛 渡 8:16-11:37(3時間21分) 11,100円 0回 207.0km

経路1

経路 定期代

経路		切符 / IC	料金	乗車位置	距離	情報
07/17	大分			2番線 発		
8:16- 11:37 201分	にちりん3号(宮崎空港 行)	 時刻表	4,510円	グリーン 席 6,590円	207.0km	※
宮崎						

乗換案内
Biz

Copyright © 2025 Jorudan Co.,Ltd. All Rights Reserved. ヘルプ

詳細路線図 簡易路線図 バス路線図 住所 主要施設

宮崎

▼

大分

▼

駅 3

▼

駅 4

▼

駅 5

▼

駅 6

▼

検 索

駅名リセット

駅名入れ替え

2025年7月

▼

18日

▼

13時

▼

0分

▼

◎発 ○着

時刻表も検索

☒

往復割引

☒

グリーン席

▼

同一バス会社検索

☐

宮崎 ~ 大分 2025年7月18日 13時00分発 決定

経路	評価	時間	切符 / IC	乗換	距離
1 早 安 楽 飛 寝	14:36-17:41(3時間05分)	11,300円	0回	207.0km	
2 早 安 楽 飛 寝	17:47-22:39(4時間52分)	4,510円	2回	207.0km	

経路1

経路					定期代	
経路		切符 / IC	料金	乗車位置	距離	情報
07/18 宮崎						
14:36-17:41 185分	にちりん12号(大分行)	特 時刻表	4,510円	グリーン席 6,790円	207.0km	※
大分				4番線着		

第56回九州地区知的障害関係施設職員研修大会（宮崎大会）

開催要綱

大会テーマ ありのままで、いっちゃんが！！
～想いをかたちに～

1. 趣 旨

現代社会が直面する様々な福祉課題（少子高齢化・孤立・貧困・障がい者支援等）は、誰もが無関係ではいられない共通のテーマです。これらの課題を乗り越え、誰しものが喜びを感じられる日常を実現するためには、支援だけではなく「繋がり」が重要となってきます。

今大会では、コミュニケーションを軸に個人、地域、社会の繋がりを広げ、支え合う仕組みを探ります。また、エッセンシャルワーカーとして、支える側と支えられる側の境界を越え、共に笑顔をつかち合える社会を目指していく基盤づくりを推進していきます。多様な視点と実践例を共有することで新たなアイデアを発見し、参加者全員が福祉の未来を共に創る一歩を踏み出しましょう。

2. 主 催 九州地区知的障害者福祉協会 九州社会福祉協議会連合会
宮崎県社会福祉協議会 宮崎県知的障害者施設協議会

3. 後 援 宮崎県、宮崎市、日本知的障害者福祉協会
フェニックス知的障害児者生活サポート協会（順不同）【予定】

4. 開催期日 令和7年7月17日（木）～18日（金）

5. 会 場 宮崎観光ホテル
宮崎県宮崎市松山 1-1-1

6. 参加対象者 （1）九州地区知的障害関係施設の職員
（2）その他関係機関の職員等

7. 参加人数 約300名予定

8. 日 程

		12:00	13:00	13:40	15:10	15:30	17:00	18:00	20:00
1 日目		受付	開会式	行政説明	休憩	特別講演	休憩 移動	情報 交換会	
		9:00	9:30	12:00					
2 日目	受付	分科会							

岩川 義子

9. 大会日程

【7月17日（木）第1日目】

(1) 開会式（13:00～13:40）

- ① 開会のことば 宮崎県知的障害者施設協議会 会長
- ② 物故者に対する黙祷
- ③ 主催者あいさつ 九州地区知的障害者福祉協会 会長
- ④ 表彰 九州地区知的障害者福祉協会会長表彰
九州社会福祉協議会連合会会長表彰
- ⑤ 被表彰者代表謝辞
- ⑥ 来賓祝辞 宮崎県知事、宮崎市長（予定）

(2) 行政説明（13:40～15:10）

演題 「障害福祉施策の動向 ～権利擁護や重点施策について～」

講師 厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課
地域生活・発達障害者支援室 発達障害施策調整官 山根 和史 氏

(3) 休憩（15:10～15:30）

(4) 特別講演（15:30～17:00）

演題 「自分で進み、誰かと伸びる ～一人ではたどり着けなかった高みへ～」

講師 競泳オリンピックメダリスト/スポーツジャーナリスト
松田 丈志 氏

宮崎県延岡市出身。2012年ロンドン五輪にて日本競泳史上初となる銀メダルを獲得。2016年リオ五輪では800フリーリレーで銅メダルを獲得。現在はスポーツの普及活動を中心に、スポーツニュース、講演、SDGsの普及活動など幅広く活動中。

(5) 休憩・移動（17:00～18:00）

(6) 情報交換会（18:00～20:00）

【7月18日（金）第2日目】（分科会ごとに終了）

(1) 分科会（9:30～12:00）

① 第1分科会「障害福祉制度の理解 ～障害福祉サービスの加算について～」

3年に1度の報酬改定の度に、現場レベルまで加算の理解を深める事が非常に難しい現状がどの施設にも見られる。今回の報酬改定を分かりやすく学びながら、現場での活用や実践へ繋げる。

講師：厚生労働省 山根 和史 氏

内容：現場にリンクした報酬改定・加算の解説

グループワークやディスカッション等を予定

90分 報酬改定の全容

10分 休憩

50分 グループワークやディスカッション

② 第2分科会「意思決定支援について（仮）」

地域共生社会や重層的支援体制が求められる中で、利用者の意思決定が重要となっている。行動分析を学び、日頃からの関わりやアセスメント時におけるリスクに対応し、利用者ファーストの意思決定支援を目指す。

講師：ABC研究所（福岡県）

内容：90分 ABC研究所 講義

10分 休憩

30分 グループワーク

20分 発表

③ 第3分科会「日中活動について（仮）」

生産就労活動の現状と新たな可能性について実践報告を通して学ぶ。また、施設で先駆的な取り組まれている日中活動やスポーツ、レクリエーション、創作活動などを実際に体感する。

内容：70分 社会福祉法人慶生会 就労B型とんぼ

所長 内 悟 氏 「クラフトビール」発表（鹿児島）

10分 休憩

70分 レクリエーション等の模擬体験研修

大分県レクリエーション協会（予定）

④ 第4分科会「地域移行と施設の今後について（仮）」

居住支援は入居者を中心に置いたネットワークを作り、そのネットワークの組み合わせから地域を作っていく。施設やグループホームから一人暮らしやシェアハウスなどで暮らす地域移行事例を通して、経緯や課題を学び、地域生活に向けてサービスの垣根を超えた情報交換の場にしていく。

講師：株式会社あんど 代表取締役 友野 剛行 氏

内容：90分 講義（友野 剛行 氏）

15分 事例発表

社会福祉法人高和会 『一人暮らし体験の取り組み』（延岡市）

15分 休憩

60分 パネルディスカッション

パネラー：株式会社あんど 代表取締役 友野 剛行 氏

社会福祉法人高和会 事例発表者or代表者

社会福祉法人晴陽会 障害者支援施設うからの里 入木 伸 氏

（日本知的障害者福祉協会 政策委員）

司 会：社会福祉法人清香園 障害者支援施設清香園 山内 林太郎 氏

（熊本県スタッフ部会長）

10. 分科会のすすめ方

発表者は分科会の研究課題に基づき、発表内容及び資料を大会事務局へ提出してください。

※ 原稿提出締切 6月4日(水)まで

※ 原稿送付方法 大会事務局宛 word、excel、パワーポイント等データにて

11. 参加費及び参加お申込みについて

(1) 参加費 1人 13,200円(税込)

情報交換会費 1人 8,800円(税込) ※希望者のみ

* 参加費等お振込み後の返金は一切いたしませんので、予めご了承ください。

(2) 申込期限 5月30日(金)

QRコード

(3) 参加申込方法

① 参加希望者は、下記専用サイトからお申し込みください。

<http://www.mwt-mice.com/events/kankei-shokuin2025>

* お電話、FAXでのお申し込みは受け付けておりません。



② 希望する分科会は、会場の都合で希望どおりの分科会とならない場合があるため、必ず第2希望まで記入してください。

③ お申込み時に申込者として登録されたメールアドレスへ、名鉄観光サービス㈱宮崎支店から「申込完了メール」を送信します(自動返信メール)。

④ 参加費等については、名鉄観光サービス㈱宮崎支店からの案内に沿って、期日までに指定の口座へお振込みください。振込手数料は各自御負担ください。また、振込み後の取消については返金いたしませんので、予め御了承ください。

12. 参加方法について

7月上旬頃を目途に、名鉄観光サービス㈱宮崎支店から直接、大会参加券・宿泊予約確認書等を送付いたします。

13. 表彰について

(1) 表彰の基準等

別に定められた表彰規程により、次の各表彰を1日目の式典において代表者に対して行います。

① 九州地区知的障害者福祉協会会長表彰

知的障害者施設に13年以上その業務に従事した職員で功績が顕著であって現に在職中の職員等

② 九州社会福祉協議会連合会会長表彰

第一種社会福祉事業で13年以上従事した職員で功績が顕著であって現に在職中の職員等(令和7年度に知的障害者施設に在籍し、当該施設が各県会員施設であること)

(2) 被表彰者推薦手続きについて

① 各表彰規程に基づく被表彰者の推薦は、各事業所において所定の様式に必要事項を記入し、5月15日(木)までに各県事務局あてに提出してください。

令和7年 7 月 25 日

会派代表者 殿

出 張 報 告 書

令和7年7月17日から7月18日まで出張しましたので、
下記のとおり報告します。

会派名 Oita市民クラブ

報告者 岩川義枝

1 出張先	宮崎県宮崎市	
2 用務	第56回九州地区知的障害関係施設職員研修大会	
3 出張者氏名	1 岩川義枝	6
	2	7
	3	8
	4	9
	5	10
4 研修調査等の内容		
別紙参照		

岩川義枝議員 行政視察報告書

- 【視察期間】 令和7年7月17日（木）～7月18日（金）
- 【視察日】 令和7年7月17日（木） 13時～17時
令和7年7月18日（金） 9時半～12時
- 【出張者】 岩川義枝
- 【視察先】 宮崎観光ホテル
- 【調査事項】 知的障がい者支援について
強度行動障がい者支援について

【調査概要及び所感】

一日目は行政説明として障害福祉政策の動向 権利擁護や重点施策について学びました。また、『自分で進み誰かと伸びる 一人ではたどり着けなかった高みへ』と題して、競泳オリンピック メダリスト スポーツジャーナリストの松田丈志さんの講演をお聞きしました。

- ① 第1分科会では『障害福祉制度の理解～障害福祉サービスの加算について～』
 - ② 第2分科会では『意思決定支援について』
 - ③ 第3分科会では『生産就労 日中活動の現状と 新たな可能性について』
 - ④ 第4分科会では『選べる未来 変わる景色 暮らしの選択を共に考える』
- それぞれの分科会で たくさんの気づきと学びがありました。

強度高度障害について、国の取組みや各市町村での取組みなど、支援員のみなさんのスキルアップの研修などが行われ、強度行動障害についての理解が深まっていると感じました。

知的障害者への支援には、生涯にわたるさまざまな段階に応じたサービスや、周囲の人々が理解を深めて接することが重要だと考えます。

大分市に持ち帰り、問題点の把握に努めたいと思います。

出張命令書兼支出調書

支出番号	第 7 - 7 号	会派代表者	経理責任者
令和7年7月25日 起票			
支出科目	調査旅費		
支出額	¥7,690		

1 出張者内訳	出張者氏名	旅費 (円)	確認等
	1 岩川義枝	7,690	
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
2 用務先	大分県日田市		
	8月2日 13:00~16:00		
3 出張期間	令和7年8月2日から 令和7年8月2日 (13 : 00 ~ 16 : 00) (泊 1 日)		
4 用務内容			
	大分県市町村女性議員ネットワーク 定期総会及び特別講演会		
5 特記事項	旅費は、様式第4号にて支出		

令和7年7月1日

総務課長 殿

会派名 Oita市民クラブ

氏 名 野尻 哲雄



旅 費 (変 更) 計 算 依 頼 書

下記のとおり調査研究活動のため出張いたしますので旅費計算をお願いいたします。

記

日 程	令和7年8月2日 ～ 令和7年8月2日
出張者	岩川 義枝
用務地	大分県日田市 (13:00～16:00)
用務内容	大分県市町村女性議員ネットワーク 定期総会及び特別講演会

旅 費 計 算 書

経 路	8月2日 大分-日田-大分		
旅費内訳	交通費	6, 040	円
	宿泊料	0	円
	日 当	1, 650	円
	計	7, 690	円



上記のとおり通知いたします。

令和7年 7 月 2 日
総務課長 安東 洋子

		日当	宿泊	乗換案内の 交 通 費
8/2	大分市→日田市→大分市	1,650	0	6,040
		1,650	0	6,040

一人当たり旅費合計	7,690
-----------	-------

乗換案内
Biz

Copyright © 2025 Jorudan Co.,Ltd. All Rights Reserved. ヘルプ

詳細路線図 簡易路線図 バス路線図 住所 主要施設

大分

日田

駅 3

駅 4

駅 5

駅 6

検 索

駅名リセット

駅名入れ替え

2025年8月

2日

8時 0分

● 発 ○ 着

時刻表も検索

往復割引

自由席

同一バス会社検索

大分 ~ 日田 2025年8月02日 08時00分発 決 定

経路	評価	時間	切符 / IC	乗換	距離
1	早 安 楽 飛 寝	8:20-9:59(1時間39分)	3,620円	0回	93.9km
2	早 安 楽 飛 寝	12:39-16:24(3時間45分)	2,420円	1回	93.9km
3	早 安 楽 飛 寝	9:14-16:19(7時間05分)	4,730円	4回	204.0km

経路1

経路 定期代

経路		切符 / IC	料金	乗車位置	距離	情報
08/02	大分			7番線発		
8:20-9:59 99分	ゆふ2号(博多行)		2,420円	自由席 1,200円	93.9km	※
日田						

乗換案内 Biz

Copyright © 2025 Jorudan Co.,Ltd. All Rights Reserved. [ヘルプ](#)

[詳細路線図](#) [簡易路線図](#) [バス路線図](#) [住所](#) [主要施設](#)

日田

大分

駅 3

駅 4

駅 5

駅 6

検 索

駅名リセット

駅名入れ替え

2025年8月

2日

16時 10分

● 発 ○ 着

時刻表も検索 ☒

往復割引 ☐

自由席

同一バス会社検索 ☐

日田 ~ 大分 2025年8月02日 16時10分発 決 定

経路	評価	時間	切符 / IC	乗換	距離
1	早 安 楽 飛 寝	16:55-19:30(2時間35分)	2,420円	0回	93.9km
2	早 安 楽 飛 寝	19:50-8:11(12時間21分)	4,730円	3回	204.0km

経路 1

経路 定期代

経路		切符 / IC	料金	乗車位置	距離	情報
08/02	日田					
16:55-19:30 155分	久大本線(大分行)	 時刻表	2,420円		93.9km	※
大分				7番線着		

大分県市町村女性議員ネットワーク

定期総会 及び 特別講演会

地域を変える女性の力 ～政治に多様性を～

昨年設立された「大分県市町村女性議員ネットワーク」は、女性地方議員による学びと交流の場として、これまで地域課題に多様な視点を活かすための活動を行ってきました。

今回、定期総会を迎えるにあたり、地域づくりにおける女性の役割やリーダーシップについて考える特別講演会を開催いたします。どなたでもご参加いただけますので、ぜひお越しください。

開催日時 令和7年 **8** 月 **2** 日 (土)
13:00 ～ 16:00 (開場 12:30)

～プログラム～

定期総会 13:00

休憩・設営 14:00 ～ 14:15

特別講演会 14:15 ～ 15:30

講師／**棕野美智子氏** (日田市長)

※プログラムは都合により変更になる場合がございます。

会 場 **日田市複合文化施設アオーゼ 多目的ホール**
(〒877-0003 大分県日田市上城内町2-6)

対 象 **地方議員・関心のある方**

参 加 費 **無料 (要事前申込)**

主催：大分県市町村女性議員ネットワーク (代表 佐藤美樹／竹田市議会議員)

申込・問合せ：事務局 河野 美華 (日出町議会議員) TEL 070-1504-7283

三重野玉江 (中津市議会議員) TEL 090-9564-3860

支 出 調 書

支出番号	第 7 - 8 号	会派代表者	経理責任者
令和7年 7月31日 起票			
支出科目	人件費		
支出額	¥38,600		
支出内容	補助職員「  」7月分賃金として		
支出先	補助職員 		
領収書等貼付欄			
領 収 証 Oita市民クラブ 代表 野尻 哲宏 様 令和7年 7月31日 ★ ¥38,600- 但 7月分 補助職員賃金として 上記正に領収いたしました 内 訳 _____ 大分市  税抜金額 _____ 消費税額等(%) _____ 			

領収書が複数の場合は裏面、又は別紙に貼付すること。

関連資料は支出番号第 4 - 1 号に
添付済み

2025年 7月 勤務時間計算表

氏 名



時 給	平日	¥1,000
	休日	
交通費	片道	¥200

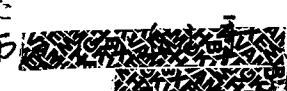
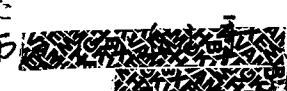
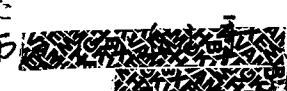
日	曜日	始業時刻	終業時刻	休憩時間	実働時間	時 給	日 給	交通費	小 計	備考
1	火	10:00	15:00	1:00	4:00	1,000	4,000	400	4,400	
2	水									
3	木	10:00	15:00	1:00	4:00	1,000	4,000	400	4,400	
4	金									
5	土									
6	日									
7	月									
8	火	10:00	15:00	1:00	4:00	1,000	4,000	400	4,400	
9	水									
10	木	10:00	15:00	1:00	4:00	1,000	4,000	400	4,400	
11	金									
12	土									
13	日									
14	月									
15	火	10:00	15:00	1:00	4:00	1,000	4,000	400	4,400	
16	水									
17	木	10:00	15:00	1:00	4:00	1,000	4,000	400	4,400	
18	金									
19	土									
20	日									
21	月									
22	火	10:00	15:00	1:00	4:00	1,000	4,000	400	4,400	
23	水									
24	木	10:00	15:00	1:00	4:00	1,000	4,000	400	4,400	
25	金									
26	土									
27	日									
28	月									
29	火									
30	水									
31	木	12:00	15:00	0	3:00	1,000	3,000	400	3,400	

7月分給与明細

実働時間	35時間
給 与	35,000
交通費	3,600
支払額合計	¥38,600

代表者印	経理責任者印

支 出 調 書

支出番号	第 7 - 9 号	会派代表者	経理責任者						
令和7年 7月31日 起票									
支出科目	研究研修費								
支出額	¥15,000								
支出内容	コンサルティング料7月分として(岩川議員)								
支出先	ユーグレード 安部 民枝 大分市 								
領収書等貼付欄									
領 収 証 岩川義枝様 令和7年 7月31日 ★ ¥15,000.- 但 コンサルティング料 7月分 上記正に領収いたしました <table border="0" style="width: 100%;"><tr><td style="width: 40%;">内 訳</td><td style="width: 60%;">大分市 </td></tr><tr><td>税抜金額</td><td>ユーグレード 安部 民枝 </td></tr><tr><td>消費税額等(%)</td><td>安部 民枝 </td></tr></table>				内 訳	大分市 	税抜金額	ユーグレード 安部 民枝 	消費税額等(%)	安部 民枝 
内 訳	大分市 								
税抜金額	ユーグレード 安部 民枝 								
消費税額等(%)	安部 民枝 								

領収書が複数の場合は裏面、又は別紙に貼付すること。

関連資料は支出番号第4-2号に
添付済み

政策コンサルティング業務実績報告書

令和 7 年 7 月 31 日

市議会議員 岩川 義枝 殿

ユーグレード

安部 民枝

令和7年4月1日付で契約を締結した「政策コンサルティング業務委託」の実績について、以下のようにご報告します。

令和7年7月1日（火）

- ・ 政策提案のための調査研究の支援業務
 - －事例調査データの収集
- ・ 政策提案のための資料作成支援業務
 - －調査データ編集作業